

病
院
年
報

第
五
十
五
号
(
二
〇
一
九
年
)

川
崎
市
立
川
崎
病
院



病院年報

第 55 号

令和元年度版

川崎市立川崎病院

川崎市立川崎病院 基本理念

私たちは、地域の基幹病院として、他の医療機関と連携し、「病気」でなく「病人」を診る心を大切に、安全安心で質の高い医療を、患者の皆さまとともに考え、実践し、健康と福祉の向上を通じて地域社会の発展に貢献することを目指します。

病院運営方針

基本理念を踏まえ、自治体病院の使命と役割を果たし、市民に信頼される安全安心で質の高い医療を継続的かつ効率的に提供していくために、次の方針を定めます。

- 1 患者さんの声を尊重し、高い倫理観をもって医療にあたります。
- 2 地域の基幹病院として、地域の医療ニーズに迅速かつ柔軟に対応できる、良質な急性期医療および専門性の高い医療を提供します。
- 3 救急医療、がん診療、周産期医療、災害時医療の充実を図ります。
- 4 地域の医療機関との連携を大切にします。
- 5 教育、研修を推進し、職員の知識、技術の向上と人材育成に努めます。
- 6 安全管理の向上に努めます。
- 7 健全な経営基盤の確立に努めます。
- 8 職員の経営意識の高揚を図るとともに、働きがいのある職場づくりに努めます。

患者さんの権利

当院は、患者さんの医療にかかわる、次の権利を尊重します。

- 1 生命の尊厳と、人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 2 安全安心で質の高い医療を平等に受ける権利があります。
- 3 ご自身の病気や治療について知る権利を持ち、わかりやすく説明を受け、希望や意見を述べる権利があります。なお、病名や予後について知りたくない場合は、そのお気持ちを尊重します。
- 4 ご自身が受ける医療を自らの意思で選択あるいは拒否する権利があります。
- 5 ご希望により、診療のいかなる段階においても、他の医師および他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求める権利があります。
- 6 診療上の個人情報 は 厳重に保護され、その秘密は守られます。

患者さんの責務

当院が安全安心で質の高い医療を提供するためには、患者さんご自身にも医療チームの一員として主体的に参加していただく必要があります。そこで、次のことについてご協力ください。

- 1 ご自身の健康に関する情報を、医療提供者にできるだけ詳しくお話してください。
- 2 診療に関し希望されること、またはされないことを、医療提供者にお話してください。
- 3 診療に関する説明がよく理解できない場合は、医療提供者に遠慮なくお聞きください。
- 4 ご自身および他の患者さんが適切な診療を受けるための妨げにならないよう、病院内の規則や社会的なルール、病院職員の指示をお守りください。お守りいただけない場合は、退去していただくことがあります。
- 5 診療に伴う医療費を適正にお支払いください。

患者さんへのお願い

当院は質の高い医療を提供するとともに、明日の医療を担う人材を育成しています。そこで、次のことについてご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 医療の質の向上を目的として調査・臨床研究を行い、得られた結果は個人情報特定されないかたちで公表しています。
- 2 教育研修病院として、研修医、看護師をはじめとする医療従事者の研修、あるいは学生の臨床実習を行っています。

刊 行 の こ と ば

令和元年度の川崎病院の年報をお届けいたします。私は平塚市民病院での6年間の病院長経験の後、平成31年4月当院に病院長として赴任いたしました。右も左もわからない中、全ての職員に温かく迎えていただき、御指南をいただきながらなんとか1年終えられたのは職員皆さんのおかげだと思っています。困難だらけの1年でしたが、まずは大きな感謝の気持ちを表したいと思います。ありがとうございました。そして、全職員が公立病院職員としての矜持を持って1年間、業務を遂行いただいたことに敬意を表します。この年報は職員一同の努力の集大成であり、この刊行は誠にめでたいものであります。

令和元年は、国の大方針として、働き方改革が強力に提示された年です。働き方改革本気元年とでもいうべきでしょうか。時間外労働の削減が求められ、医師業務軽減に向けた病院全体での支援が強く求められました。川崎病院がこの年、目指し始めた総合入院体制加算でも勤務医の負担軽減・処遇改善が必須要件とされています。薬剤師の病棟配置や医師事務作業補助者や特定看護師の配置も、同様の方向性の中にあります。病院完結型医療から、地域完結型への移行という呼びかけも、大病院が抱えすぎている業務を地域に振っていきましようという、同様の方向性のものです。これらのことは、医師のみならず、職員、他医療施設、市民の意識改革を必要とする大変な作業になります。複数主治医制やチーム制、交代制勤務による診療、病状説明の時間内実施、患者の医療機関移動の増加など、従来主治医制で培われてきた日本的な医師・患者関係を否定することになるからです。

そして、令和元年度は多くの自然災害にも晒されました。15号、19号と続いて襲来する台風の中でも、経験を次に繋げ、台風に対する対応力を見事に高めてくれました。

感染症災害にも見舞われました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応は、感染症指定医療機関として当初から、真正面から、総力をあげて取り組みました。令和2年2月のクルーズ船患者の突如の受け入れから始まり、外国人旅行客患者への難しい対応や、患者数の増加に伴う病床拡大、感染症内科・総合内科専攻医の積極的な関わり、救急科、小児科、産婦人科、外科など全科をあげた診療支援には、川崎病院の底力を感じました。しかし、感染拡大は年度内に収まることはなく、多くの混乱の中、2019年度は終わりました。

経営的には、昨年度と較べて、内科医師が減少したことの影響は大きく、この影響を払拭できないまま、1年を終えることになりましたが、5月からキャンペーンを始めた“通院不要的退院率”の40%超えは、年度終わりの3月に43%と達成し、翌年度の“総合入院体制加算”に繋がりました。急性期病院の重要な指標である救急車搬送件数は、ここ数年にわたる減少傾向に歯止めをかけることができました。

令和2年度は、COVID-19対応をきちんと行いながら、救命救急医療、侵襲的高度医療、地域連携を軸に効率的な高度急性期型医療を強化していく年になることを期待しています。今回から、“病院長日誌”を別に記述することにいたしました。日付を盛り込んだ、やや詳細な記録としています。ご参照いただければ幸いです。

令和2年7月
病院長 金井 歳雄

病院長日誌 2019年度

2019年4月1日、金井は病院局で辞令を受けた。この日、働き方改革法が施行され、病院は神奈川県難病医療支援病院に指定された。2日、7階講堂での初めての運営会議を新米の病院長が司会した。冷汗ものであった。5日、病院長メッセージ。丸腰状態で、落下傘で降りて来た、と説明し自己紹介、“川崎ならでは”を問いかけ、病院長室は常に開いている事を伝えた。10日、川崎区長、川崎区保健支所長を皮切りに新病院長挨拶回りを開始した。23日(火)、“火曜ラウンド”を病院長、千島副病院長・看護部長、林事務局長で開始した。28日、川崎看護短大で看護師採用面接に参加、以後、毎回参加した。

5月1日、平成から令和に改元された。7日、消防局に挨拶廻りした。24日、7階講堂で“総合入院体制加算”キャンペーンを行い、“通院不要的退院率”40%の達成をお願いした。27日から、各科ヒアリングを開始し、各科の数値目標を求めた。

6月8日、慶應オープンホスピタルに参加、9日と23日、レジナビに参加した。10日、井上心外部長が志水慶大教授を招聘して心臓外科手術再開した。

7月1日、働き方改革の一環で、“病状説明の時間内実施と複数主治医制への協力依頼”の掲示をした。9日、七夕メッセージ「医師働き方改革を中心に」。11日、ヘルスケアシステムHCSと、主に購買業務でのアドバイザー契約を開始した。16日、病院長による職場巡視ラウンドは終了し、以後、産業医による形式に変更した。

8月15日、労働基準局長通達(7.1.)で、労働と研鑽に区別が示されたのを受けて、“医師時間外勤務の考え方と申告2019版”を提示した。19日、情報公開、顧客サービスの視点から院内投書の回答の掲示を開始した。23日、webによる検査予約、画像閲覧が可能となる地域連携システムの稼働を開始した。

9月1日、daVinci腎摘が保険適応になった。2日、循環器内科医による救急隊向け“かわさきコロナリーホットライン”を設置した。10日AM3時過ぎ、台風15号による強風被害で千葉君津中央病院より患者5名受入を行った。19日、地域医療連携の会を川崎フロンティアビルで開催(3回目)、病院長より外来縮小体制、地域完結型医療、働き方改革が求められている社会情勢と川病ERではウォークインが極めて多い実情を説明した。26日、厚労省は、再編・統合要検証の公立・公的病院424施設を实名で発表した。県内の10施設が含まれていたが、個別の事情を全く考慮していない唐突な発表であった。

10月1日、消費税が8%から10%になった。特定看護師2名による特定行為を開始した。野崎内科部長が内科統括部長になった。コロナリーホットライン第1例が来て、PCI実施となった。8日、当院OB会の三友会が日航ホテルで開催された。12日、大型で強い台風19号襲来し、中原区でタワーマンションの浸水被害や川崎区でも避難勧告も出るほどであったが、病院の準備とプロ意識はすばらしく、前泊や多摩川を超えての徒歩登院、避難所からの登院などで看護職の欠勤はひとりもなかった。18日、神無メッセージで、救急車搬

送の継続的な減少、緊急診療応需率の低値、手術の非平準化、病棟薬剤師不在、科別病床数非確定などの課題を提示した。

11月1日、金井は横浜市から川崎市に引越した。川崎病院“戦略チーム”を発足させた。2日、浮島トレーラー事故に川崎 DMAT として出動した。7日、救命センター病棟のセントラルモニターが故障し、緊急対応として病床数を 救命センター20床→10床、ICU/CCU8床→10床にした（15日に復帰）。11日から、秋の各科ヒアリングを開始した。

12月1日、血液浄化センター設置（安藤腎臓内科部長）。18日、湾岸トンネル事故で多数傷病者事故が発生し、中等症・重症者6名の受入れを行った。31日、中国・武漢での原因不明の発熱が WHO に報告された（新型コロナウイルス感染症、COVID-19）。

2020年1月1日、病院長・看護部長・事務局長による元旦回診を行った。6日、川崎市長あいさつ「格差分断への世界的潮流に抗う」「対話・現場重視」が印象的であった。当直長医師を病院長代行とすることにした。

2月3日、横浜クルーズ船での多数病者発生情報と受入可能病床数の打診が県庁からもたらされた。小児科産婦人科外来でスマホアプリの運用を開始した。ワンコインバス 18:20 病院発が増便となった。6日、AM6:00 コロナ感染対応本部を立ち上げ、同日、最初のコロナ外国人患者3名の受入を行った。幸・川崎病診 NET 開催し、病院長から地域完結型医療の提言と医師会休日診療所の機能拡張（夜間への拡大や小児急病センター）についてお願いをした。11日、感染症病棟内 909,908 室を整理し、コロナ対応病床とした（6床から8床運用に）。18日、坂本感染症内科部長が BS-TBS 報道 1930 に出演した。25日、研究交流会で、優秀発表を表彰し、金銀銅賞と全自病学会（奈良）参加のチケットを授与した。また、職員から募集していた病院キャッチコピーを“チームで繋ぐ地域の未来”と決定し、提案者を表彰した。28日、原則家族のみの面会制限を開始した。

3月1日、病院長直轄の災害医療企画室を設置し、室長に鈴木貴博医師（井田病院副病院長）を指名した。11日、クルーズ船関連 COVID-19 患者13名が全員軽快退院となった。うち、11名が外国人、重症者1名であった。12日、クルーズ船がひと段落するや否や、市中感染の COVID-19 の入院が始まり、8床のコロナ対応病床はすぐに満床となった。会合や会食によるコロナ感染拡大が問題とされ、送別会等が軒並み中止となった。23日、ささやかな臨床研修修了式を行った。31日、慶大研修医に COVID-19 感染者が出て、大学からの医師派遣が突然、延期とされた。4月1日を前にして、激震が走り、多数の医師が赴任見合わせとなった。4月の新任職員に対して、全員検疫（問診、検温）を行うことを急遽決めた。不穏な気配のまま、静かな年度替わりを迎えた。

目 次

<p>病院の基本理念・病院運営基本方針…………… 1</p> <p>患者さんの権利…………… 2</p> <p>患者さんの責務・患者さんへのお願い…………… 3</p> <p>刊行のことば…………… 5</p> <p>病院長日誌2019年度…………… 7</p> <p>位置及び案内…………… 10</p> <p>川崎市立川崎病院全景…………… 11</p> <p>I 沿革…………… 12</p> <p> 1 沿革…………… 12</p> <p> 2 人事の変遷…………… 20</p> <p>II 概要…………… 23</p> <p> 1 施設…………… 23</p> <p> 2 病床数…………… 23</p> <p> 3 機構…………… 24</p> <p> 4 職員の状況…………… 25</p> <p> 5 主要医療器械・備品…………… 27</p> <p> 6 主な委託業務…………… 45</p> <p> 7 図書室…………… 46</p> <p> 8 看護部の概況…………… 49</p> <p> 9 患者総合サポートセンター…………… 53</p> <p> 10 医療安全管理室…………… 62</p> <p> 11 感染対策室…………… 64</p> <p> 12 DMA T活動…………… 67</p> <p> 13 定例院内会議…………… 68</p> <p>III 診療業務概要…………… 70</p> <p> 1 令和元年度外来患者状況…………… 70</p> <p> 2 令和元年度入院患者状況…………… 71</p> <p> 3 病棟の利用状況…………… 72</p> <p> 4 科別収益状況…………… 74</p> <p> 5 地区別新患外来・入院患者数…………… 75</p> <p> 6 救急患者取扱状況…………… 76</p> <p> 7 救命救急センターの業務状況…………… 77</p> <p> 8 高度脳神経治療センターの業務状況…………… 78</p> <p> 9 専門外来及び診療相談…………… 79</p> <p> 10 手術件数…………… 80</p> <p> 11 分娩件数…………… 92</p> <p> 12 麻酔科及びMEセンター状況…………… 93</p> <p> 13 内視鏡センター利用状況…………… 96</p> <p> 14 クリニカルパス使用件数…………… 97</p> <p> 15 外来治療センター利用状況…………… 97</p>	<p> 16 血液透析室利用状況…………… 98</p> <p> 17 薬剤部業務状況…………… 99</p> <p> 18 放射線診断科・放射線治療科業務状況…………… 107</p> <p> 19 リハビリテーション科業務状況…………… 116</p> <p> 20 検査科業務状況…………… 117</p> <p> 21 給食業務状況…………… 124</p> <p> 22 栄養指導・NST業務状況…………… 126</p> <p>IV 経理概要…………… 129</p> <p> 1 年度別経営収支状況…………… 129</p> <p> 2 収入・支出状況…………… 130</p> <p> 3 年度別一般会計繰入金及び出資金…………… 132</p> <p> 4 比較貸借対照表…………… 132</p> <p> 5 主な経営分析…………… 134</p> <p>V 研究・研修及び実習・講師派遣…………… 137</p> <p> 1 診療関係研究…………… 137</p> <p> 2 院内研究交流会…………… 139</p> <p> 3 看護研究発表会…………… 142</p> <p> 4 研修…………… 145</p> <p> 5 院外看護活動…………… 149</p> <p> 6 各科別実習状況報告…………… 150</p> <p> 7 講師派遣…………… 152</p> <p>VI 臨床研修概要…………… 155</p> <p> 1 経緯…………… 155</p> <p> 2 初期臨床研修医プログラム…………… 160</p> <p>VII 業績目録…………… 165</p> <p> 科別業績統計…………… 166</p> <p> 1 当院における学位取得者…………… 168</p> <p> 2 賞…………… 168</p> <p> 3 研究助成及び共同研究…………… 168</p> <p> 4 書籍の章…………… 168</p> <p> 5 論文…………… 169</p> <p> 6 学会・研究会…………… 179</p> <p> 7 講演会等…………… 192</p> <p> 8 その他…………… 199</p> <p> 9 市民対象イベント（当院主催）…………… 199</p>
---	---

位置及び案内

川崎市は、多摩丘陵の南端多摩川の河口に開けた平坦部にあります。東京と横浜の間に接している細長い形の都市で、東京駅へ18分、横浜駅へ7分の距離にあります。

川崎市は、令和2年7月現在で人口が153万人を超え、全国的に人口減少が続く中、特に若い世代に選ばれる都市として、「成長」と「成熟」の調和による持続可能な「最幸のまち」を目指して更なる発展を続けております。

川崎市立川崎病院は、市の基幹病院として、高度・特殊・急性期医療、救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等の医療を提供するとともに、精神科救急医療の基幹病院としての機能も担っています。また、市内唯一の感染症病床における二類感染症患者の受入や、災害拠点病院、地域医療支援病院、神奈川県がん診療連携指定病院としての役割を担うほか、臨床研修指定病院として医師の育成を行うなど、地域医療水準の向上に寄与しています。



【交通機関】

J R川崎駅東口下車

バス

直通ワンコインバス（市バス・臨港バス）

23番のりば 川崎病院行き

市バス

⑪番のりば 市営埠頭行き

⑮番のりば 扇町行き

⑭番のりば 水江町行き

⑯番のりば 浮島バスターミナル行き

教育文化会館前下車
(徒歩5分)

臨港バス

⑤番のりば 鋼管循環

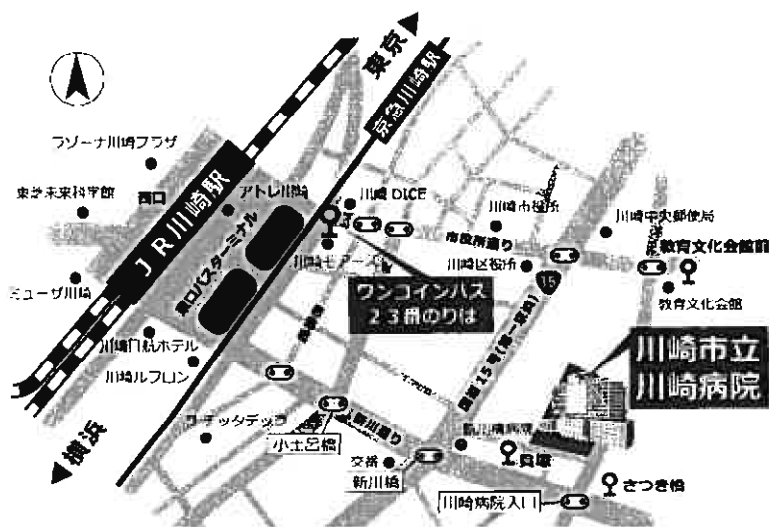
⑦番のりば 大師行き

⑧番のりば 三井埠頭行き

①番のりば 水江町・日立造船行き

②番のりば 塩浜営業所行き

さつき橋下車
(徒歩3分)





川崎市立川崎病院全景

I 沿革

1 沿革

大正13年 7月 1日	川崎町、大師町及び御幸村の2町1村が合併（市制施行）
昭和 2年 4月30日	明治37年12月28日に設立された伝染病組合病院を川崎市立病院と改称
昭和11年12月16日	伝染病院として、川崎市立病院大規模改築整備の上、開院（院長以下21名、病床数96床）
昭和12年 3月15日	川崎市立新川病院と改称
昭和20年 6月 1日	総合病院に切替え（内科、外科、眼科、産婦人科、歯科及び耳鼻咽喉科の設置）、川崎市立川崎病院と改称
昭和22年 4月 1日	理学診療科の設置
昭和24年 1月 1日	皮膚泌尿器科の設置
昭和26年 7月 1日	小児科の設置
昭和26年11月 1日	婦人科病棟の完成（昭和42年11月北病棟完成に伴い撤去）
昭和27年 3月 1日	伝染病棟改築落成（昭和48年 5月東病棟建設に伴い撤去）
昭和28年 3月 1日	本館起工（第一期、第二期及び第三期工事に分けて施工）
昭和31年 5月 1日	整形外科の設置
昭和32年 8月 1日	総合病院の名称使用許可（昭和23年、法律第205号）
昭和32年12月 1日	厨房及び寄宿舍（第4号館）落成
昭和33年 4月 1日	神経科の設置
昭和33年10月 1日	基準看護（1類）の取得
昭和34年 6月 1日	本館の完成
昭和37年 5月 1日	厚生年金病棟（3号館）の完成
昭和39年 3月 1日	看護婦宿舎が完成
昭和39年 4月 1日	皮膚泌尿器科を皮膚科及び泌尿器科に分離 地方公営企業法の一部適用 川崎市立高等看護学院の実習病院
昭和40年 8月15日	救急病院に指定
昭和42年 4月 1日	研修医制度（3年制）の発足
昭和42年11月27日	北病棟（地下1階地上6階建及び旧2号館）が完成
昭和42年12月 2日	日本小児科学会認定の小児科専門医教育病院
昭和43年 2月 8日	日本内科学会認定の内科専門医教育病院
昭和43年 7月16日	厚生省指定の臨床研修病院
昭和44年 3月31日	放射線治療室の完成
昭和44年 5月15日	児童福祉施設第1種助産施設として認可
昭和45年 1月 1日	消化器科及び脳神経外科の設置
昭和45年 6月10日	日本脳神経外科学会認定の脳神経外科専門医教育病院
昭和45年11月19日	職員厚生会館の完成
昭和46年 4月 1日	麻酔科の設置、産婦人科を産科及び婦人科に分離
昭和46年11月 1日	特殊医療部及び教育指導部の設置

昭和47年 2月 1日	基準看護（特類）の実施
昭和48年 4月 1日	経理課の設置
昭和49年 4月 1日	食養科の設置
昭和49年10月 1日	基準看護（特2類）の実施
昭和50年10月14日	東病棟（旧1号館）の完成
昭和51年 4月 1日	精神科の設置 永年カルテ制度（1患者1病歴制度）の採用
昭和51年 5月 1日	血液センターの設置
昭和51年 6月 1日	中央採血室の設置 施設の名称を本館（旧本館）、1号館（旧東病棟）、2号館（旧北病棟）、 3号館（旧厚生年金病棟）及び4号館（旧教育指導棟）に変更
昭和52年 4月 1日	臨床研修医制度（2年制）の発足 医事課に入院用コンピュータの導入
昭和52年 5月 1日	1号館5階感染症病棟の開設
昭和52年10月 5日	ICU開設準備室の開設
昭和52年10月31日	腎センターの開設
昭和53年 4月 1日	病院事業部の設置に伴い経理課を廃止 看護師を初めて採用 病院群輪番制運営事業参加
昭和53年 6月28日	1号館3階総合病棟の開設
昭和53年 9月11日	ICU準備室をICU病棟として開設
昭和53年11月 1日	医事課に外来用コンピュータの導入
昭和54年 3月31日	日本病理学会の認定病院
昭和54年 5月 2日	本館内科病棟の名称を内科西病棟及び内科東病棟に変更 3号館内科病棟を休床して本館内科東病棟に移転
昭和54年 5月15日	1号館4階総合病棟の開設
昭和54年10月 2日	日本外科学会の認定医修練施設
昭和55年 1月 1日	日本麻酔学会の認定指導病院
昭和55年 4月 1日	看護科病棟部門の週44時間体制
昭和56年 6月 1日	病床数を733床（一般683、伝染50）に変更
昭和58年 4月11日	日本整形外科学会の認定医制度研修施設
昭和58年10月 1日	日本眼科学会の専門医研修施設
昭和59年 4月 1日	食養科調理部門の週48時間体制
昭和60年 1月 1日	日本消化器外科学会の専門医修練施設
昭和60年 1月 1日	副院長2人制の導入
昭和60年 1月19日	日本耳鼻咽喉科学会の専門医研修施設
昭和61年 4月 1日	日本泌尿器科学会の専門医教育施設
昭和62年 4月 1日	日本皮膚科学会の認定医研修施設
昭和63年 3月29日	外国医師又は外国歯科医師の臨床修練指定病院
昭和63年 4月 1日	日本産婦人科学会の認定医制度卒後研修指導施設

昭和63年 6月 1日	基準看護（特3類）を小児科病棟で取得
昭和63年 9月 1日	基準看護（特3類）を産科及び分娩病棟で取得
平成元年 4月 1日	看護部制の実施 臨床クラーク業務の委託
平成 2年12月 1日	基準看護（特3類）を取得 本館総合病棟、1号館4階小児病棟、1号館4階未熟室、1号館4階総合病棟、2号館4階外科病棟、2号館5階病棟及び3号館婦人科病棟で取得
平成 3年 4月 1日	在宅ねたきり患者処置指導管理の取得 看護の日・看護週間の制定
平成 3年 5月 1日	在宅酸素療法指導管理の取得
平成 4年10月 1日	電動ギャッチベッド100台導入。その後順次導入
平成 5年 3月21日	完全週休2日制に伴い第2土曜日及び第4土曜日外来診療全科の休診
平成 5年 4月 1日	理学診療科を放射線科に変更
平成 6年 3月27日	完全週休2日制に伴い全土曜日外来診療全科の休診
平成 6年 4月 1日	心臓血管外科の設置
平成 6年10月 1日	新看護2対1（A）看護の取得（全病棟） 医事業務の全面委託
平成 6年11月 1日	夜間勤務看護（加算）の取得
平成 7年 3月 1日	新設された看護短大へ看護専門学校を移転
平成 7年 4月 1日	在宅医療部の設置 管理当直業務の委託
平成 7年 6月 1日	適時適温給食の開始
平成 7年 7月 1日	看護専門学校及び看護宿舍の解体開始
平成 7年 7月19日	新病院建設着工
平成 7年10月11日	自走式二階建駐車場の設置（収容62台）
平成 7年12月14日	新病院建設起工式
平成 8年 4月 1日	事務室から事務局に改変 助産師職認定
平成 9年 1月10日	新病院立柱式
平成 9年 3月 1日	リハビリテーション科の設置
平成 9年 3月31日	看護専門学校の閉校
平成 9年 4月 1日	リウマチ科及び歯科口腔外科の設置 副院長3人制に変更 移転準備担当の設置 衛生局から健康福祉局へ機構改革
平成 9年12月18日	新病院の上棟式
平成10年 3月20日	神奈川県知事から災害医療拠点病院の指定
平成10年 4月 1日	呼吸器科、呼吸器外科、総合診療科及び感染症科の設置 在宅医療部から地域医療部へ名称変更

	特殊医療部が発展的解消
平成10年 4月 1日	食養科（特食以外）業務の委託 中央器材室滅菌消毒業務の委託 補修室縫製等業務の委託 中央監視室（受電・空調・ボイラー）業務の委託
平成10年 7月15日	日本プライマリ・ケア学会の認定医研修施設
平成10年10月21日	新病院病棟・中央診療棟完成
平成10年11月 1日	物流管理（SPD）・滅菌消毒・ME（医療器機中央管理）業務の委託 管理系施設管理業務の委託 ハウスキーパー業務の委託 検体系検査（医化学・血清・一般・血液）業務の委託
平成10年11月10日	病棟・中央診療棟竣工式
平成10年11月24日	病棟・中央診療棟開設 新棟にて病棟及び一部外来の運用開始 病床種別（一般683床、伝染30床、精神20床）を変更 医療情報システム（HUMAN）稼動 9階北病棟に精神科病棟（20床、新看護3対1（A）・6対1看護補助）の開設
平成10年12月25日	インターネット上に川崎病院ホームページ開設 (http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/index.html)
平成11年 1月 1日	N I C U（新生児特定集中治療室）開設（平成13年 1月辞退）
平成11年 2月 1日	川崎南部訪問看護ステーション（川崎市看護協会）を院内に設置
平成11年 4月 1日	副院長 2人制に変更 標榜科目から神経科を削除 電話交換業務の委託
平成11年 5月 1日	リハビリテーション科で作業療法を開始
平成11年 6月 1日	9階精神科病棟20床から38床へ病床数の変更
平成11年 7月 1日	リハビリテーション科で言語療法を開始
平成11年10月26日	薬剤科で無菌製剤処理の実施
平成11年12月 1日	日本消化器内視鏡学会の認定指導施設
平成11年12月21日	遠隔医療協力モデル事業（川崎市及び慶應義塾大学医学部）の記者発表
平成12年 3月30日	川崎市立川崎病院外来病棟の竣工式
平成12年 3月31日	井田病院が研修指定病院となったため、川崎病院が従病院となる
平成12年 4月 1日	病院移転担当（庶務課主幹）の廃止 看護助手業務の委託 9階精神科病棟、精神保健及び精神障害福祉に関する法律第19条の8の規定に基づく指定病院（4床設置）
平成12年 4月24日	外来診療部門の全面オープン
平成12年 5月 1日	8階小児科病棟（小児科46床、未熟児室14床）の病床数変更
平成12年 5月 7日	14階南（内科）病棟のオープン

- 平成12年 6月 1日 神奈川県精神救急医療事業の基幹病院
- 平成13年 1月21日 脳死判定による臓器摘出手術の実施
- 平成13年 3月30日 外構工事完了
- 平成13年 3月30日 川崎市立川崎病院の基本理念建立除幕式
- 平成13年 4月 1日 新病院完成
- 平成13年 4月 1日 有料駐車場（駐車台数202台）のオープン
- 平成13年 4月 2日 川崎駅ー川崎病院間の直通ワンコインバスの運行開始
- 平成14年 3月 1日 産婦人科で体外受精による治療の開始
- 平成14年 4月 1日 川崎病院組織改革
内視鏡室、血液透析室、救急部及び小児急病センターを新設
地域医療部及び医療相談室が医事課へ移管
地域医療部及び訪問看護部門が看護部へ移管
- 平成14年 4月 9日 精神科救急24時間体制の開始
- 平成14年 4月15日 川崎病院内に小児急病センターの開設
- 平成14年12月 1日 院内駐車場保守業務の委託
- 平成15年 4月 1日 川崎病院の機構改革
院外処方の開始
食養科調理業務の全面委託
看護助手業務の全面委託
ナースキャップの廃止
- 平成15年 4月 6日 薬剤師、臨床検査技師及び放射線技師の勤務が変則勤務体制に変更
- 平成15年 7月 1日 『患者さんの権利』及び「患者さんへのお願い」を制定
- 平成15年 8月 1日 受動喫煙を防止する法律（健康増進法）の施行に伴い、院内禁煙
- 平成15年10月20日 川崎病院通信「くすの木」創刊号発行
- 平成15年12月 2日 重症急性呼吸器症候群（SARS）搬送訓練
- 平成16年 2月17日 医療安全管理室の設置
- 平成16年 4月 1日 副院長3人制に変更
- 平成16年 9月 1日 1階外来飲食コーナーの設置
- 平成16年10月17日 病院機能評価受審
～19日
- 平成17年 3月23日 外来治療センターの開設
- 平成17年 4月 1日 病院局の設置
地方公営企業法の全部適用
- 平成17年 7月 1日 救急センターの開設
- 平成17年10月 3日 当院で日本初の西ナイル熱患者発生を届出
- 平成17年11月26日 川崎消防署と合同で災害時医療訓練を実施
- 平成18年 1月23日 (財)日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定
- 平成18年 4月 1日 川崎病院組織改革
救命救急センターの開設
- 平成18年 4月 1日 放射線科から放射線診断科及び放射線治療科へ組織変更

	薬剤科から薬剤部へ組織変更
	集中治療部新設
	診療部長制度新設
平成18年10月28日	神奈川県災害医療拠点病院合同災害医療対策訓練及び消防局航空隊ヘリコプターによる救急患者搬送等訓練
平成19年 2月 5日	ヘリポートに夜間照明を設置
平成19年 4月 1日	副院長4人制に変更
	消化器外科新設
	脳血管外科新設
	血管外科新設
	救急科新設
	アドボカシー相談員配置
平成19年11月 1日	CRC事務室設置
平成20年 4月 1日	院内感染対策担当新設
	肝臓内科新設
	冠疾患集中治療室新設
	婦人内視鏡科新設
平成20年 6月 2日	市内救急医療派遣事業（Kawasaki ONE PIECE）開始
平成20年10月 1日	日本口腔外科学会認定関連研修施設
平成21年 1月 1日	新総合医療情報システム（HOPE/EGMAIN-GX）稼働
平成21年 4月 1日	新生児集中治療管理室（NICU）再開
平成21年 4月 1日	新生児科新設
平成21年 7月 1日	DPC導入
平成21年 7月 7日	川崎DMAT（災害医療派遣チーム）設置病院として指定
平成21年11月12日	第48回全国自治体病院学会を川崎市（サンピアンかわさき）で開催
～19日	学会長 市立川崎病院長 長 秀男
平成22年 4月 1日	神奈川県周産期救急医療システム中核病院として指定
平成22年 4月 1日	神奈川県地域周産期母子医療センターとして認定
平成22年 4月 1日	臨床研究支援室の設置
平成22年12月 1日	卒後臨床研修評価機構による認定を受ける
平成23年 3月23日	川崎DMAT指定病院として指定
平成24年 4月 1日	事務局担当部長配置
平成24年 4月 1日	医療相談室が地域医療部へ移管
平成24年 5月 1日	糖尿病内科新設
	内分泌内科新設
	腎臓内科新設
	小児外科新設
	乳腺外科新設
平成24年 5月 1日	循環器科、新生児科、耳鼻いんこう科及び感染症科から循環器内科、新生児内科、耳鼻咽喉科及び感染症内科へ組織名変更

平成24年 8月 7日	病床数を713床（一般663、精神38、感染12）に変更
平成24年10月20日	川崎市立3病院合同災害医療訓練及び消防局航空隊ヘリコプターによる重症患者等搬送訓練
平成24年11月 1日	7：1看護配置の取得
平成24年11月26日	ER初療ベッドを10床に増設
平成24年12月 1日	卒後臨床研修評価機構による認定を受ける（H24.12.1～H30.11.30）
平成25年 3月 1日	助産外来開設
平成25年 4月 1日	リウマチ科からリウマチ膠原病・痛風センターへ組織名変更 腫瘍内科新設 ペインクリニック内科新設 アレルギー科新設
平成26年 4月 1日	血液内科新設
平成27年 4月 1日	庶務課に企画調整担当を設置 内視鏡室から内視鏡センターへ組織名変更 医師及び歯科医師の給与制度改正
平成27年 9月11日	神奈川DMAT（川崎病院隊）茨城県常総市へ派遣
平成27年12月15日 ～16日	病院機能評価受診
平成28年 1月 1日	「病院の基本理念」「病院運営基本方針」「患者さんの権利」「臨床における倫理指針」を「川崎市立川崎病院基本理念」「病院運営方針」「患者さんの権利」「患者さんの責務」「患者さんへのお願い」に改定
平成28年 1月23日	（公）日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定
平成28年 2月 3日	救命救急センター10周年記念講演会開催
平成28年 3月30日	地域医療支援病院の名称承認
平成28年 4月18日	神奈川DMAT（川崎病院隊）熊本県阿蘇市へ派遣
平成28年 7月	ダ・ヴィンチ（da Vinci）の本格稼働
平成28年 8月	緩和ケア内科外来の設置 がん相談支援センターの開設
平成29年 3月23日	神奈川県がん診療連携指定病院の指定
平成29年 4月 1日	高度脳神経治療センターの設置
平成30年 3月	川崎病院医療機能再編整備基本計画の策定
平成30年 4月 1日	患者総合サポートセンターの設置 PET-CTの本格稼働
平成30年 9月 6日	神奈川DMAT隊員北海道胆振東部地震対応のため派遣
平成30年10月30日	卒後臨床研修評価機構による認定更新
平成31年 4月 1日	神奈川県DMAT隊員北海道胆振東部地震対応のため派遣
平成31年 4月	2階喫茶店跡地に休憩室（飲食コーナー）を設置
平成31年 4月	駐車場の民営化・駐輪場再整備
令和元年 6月	川崎市包括外部監査受審
令和元年 8月	院内投書掲示板の設置

令和 2年 2月 1日 災害医療企画室の設置
令和 2年 2月25日 川病キャッチコピー「チームでつなぐ地域の未来」決定
令和 2年 2月以降 ダイヤモンドプリンセス号における新型コロナウイルス感染患者対応
及び市中感染患者対応

2 人事の変遷（平成31年4月1日現在）

	歴代	氏名	在任期間
病院長	初代	竹山且子	昭和10年 9月 5日 ～ 昭和17年11月 9日
	2代	依田稔	昭和16年 7月18日 ～ 昭和18年 4月 2日
	3代	博田三雄治	昭和18年 4月 2日 ～ 昭和27年 7月24日
	4代	宮尾啓	昭和27年 7月25日 ～ 昭和39年 9月 1日
	5代	勝正孝	昭和39年 9月 1日 ～ 昭和50年 8月31日
	6代	山本浩	昭和50年 9月 1日 ～ 昭和53年 2月 1日
	7代	藤森一平	昭和53年 2月 1日 ～ 昭和61年11月30日
	8代	林茂	昭和61年12月 1日 ～ 平成 6年 3月31日
	9代	入交昭一郎	平成 6年 4月 1日 ～ 平成11年 3月31日
	10代	岩田嘉行	平成11年 4月 1日 ～ 平成12年 3月31日
	11代	武内可尚	平成12年 4月 1日 ～ 平成15年 3月31日
	12代	秋月哲史	平成15年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日
	13代	長秀男	平成20年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日
	14代	堀内行雄	平成22年 4月 1日 ～ 平成25年 3月31日
	15代	増田純一	平成25年 4月 1日 ～ 平成28年 3月31日
	16代	成松芳明	平成28年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日
	17代	金井歳雄	平成31年 4月 1日 ～ 現在に至る。
理事 担当理事		堀内行雄	平成21年 4月 1日 ～ 平成22年 3月31日
		増田純一	平成24年 4月 1日 ～ 平成25年 3月31日
		林保良	平成24年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日
		堀内行雄	平成25年 4月 1日 ～ 平成26年 3月31日
		番場正博	平成27年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日
副院長	初代	宮尾啓	昭和26年 1月23日 ～ 昭和27年 7月24日
	2代	高村長治	昭和34年 8月 1日 ～ 昭和36年 9月 1日
	3代	勝正孝	昭和36年12月 1日 ～ 昭和39年 8月31日
	4代	石田堅一	昭和39年 9月 1日 ～ 昭和45年 3月31日
	5代	山本浩	昭和45年 4月 1日 ～ 昭和50年 8月31日
	6代	藤森一平	昭和50年 9月 1日 ～ 昭和53年 1月31日
	7代	菅野卓郎	昭和53年 2月 1日 ～ 昭和56年 3月31日
	8代	斉藤敏明	昭和56年 4月 1日 ～ 昭和62年 3月31日
	9代	鹿野達男	昭和60年 1月 1日 ～ 平成 6年 3月31日
	10代	入交昭一郎	昭和61年12月 1日 ～ 平成 6年 3月31日
	11代	山本泰秀	平成 6年 4月 1日 ～ 平成11年 3月31日
	12代	岩田嘉行	平成 6年 4月 1日 ～ 平成11年 3月31日

13代	松岡康夫	平成9年4月1日	～	平成15年3月31日
14代	武内可尚	平成11年4月1日	～	平成12年3月31日
15代	納賀克彦	平成12年4月1日	～	平成17年3月31日
16代	堀内行雄	平成15年4月1日	～	平成21年3月31日
17代	篠原弘子	平成16年4月1日	～	平成20年3月31日
18代	関賢一	平成17年4月1日	～	平成21年3月31日
19代	長秀男	平成19年4月1日	～	平成20年3月31日
20代	成松芳明	平成20年4月1日	～	平成28年3月31日
21代	齊田和子	平成20年4月1日	～	平成25年3月31日
22代	久場川哲二	平成21年4月1日	～	平成22年3月31日
23代	竹中信夫	平成21年4月1日	～	平成30年3月31日
24代	増田純一(兼)	平成22年4月1日	～	平成25年3月31日
25代	番場正博	平成25年4月1日	～	平成27年3月31日
26代	綱嶋たかえ	平成25年4月1日	～	平成30年3月31日
27代	宮川俊一	平成27年4月1日	～	現在に至る。
28代	大曾根康夫	平成28年4月1日	～	現在に至る。
29代	小柳貴裕	平成30年4月1日	～	現在に至る。
30代	千島美奈子	平成30年4月1日	～	現在に至る。

事務長

初代	海野才知	昭和20年6月1日	～	昭和21年8月23日
2代	白倉謙一	昭和21年8月24日	～	昭和27年7月24日
3代	宇田川政之	昭和27年7月25日	～	昭和29年8月27日
4代	石井一郎	昭和29年8月28日	～	昭和30年7月31日
5代	石井英夫	昭和30年8月1日	～	昭和37年4月30日
6代	竹山忠雄	昭和37年5月1日	～	昭和40年3月31日
7代	森己之松	昭和40年4月1日	～	昭和42年10月31日
8代	塚原重年	昭和42年11月1日	～	昭和44年3月31日
9代	小熊栄次	昭和44年4月1日	～	昭和47年10月4日
10代	遠藤文郎	昭和47年10月5日	～	昭和47年12月13日
11代	田代穆彦	昭和47年12月23日	～	昭和54年4月30日
12代	重岡賢治	昭和54年5月1日	～	昭和57年1月31日
13代	上野松治	昭和57年2月1日	～	昭和62年3月31日
14代	岡庭英昭	昭和62年5月1日	～	平成元年3月31日
15代	白鳥房夫	平成元年4月1日	～	平成3年3月31日
16代	藤井健司	平成3年4月1日	～	平成5年3月31日
17代	鈴木嗣明	平成5年4月1日	～	平成6年3月31日
18代	斎藤至旦(経営担当理事)	平成6年4月1日	～	平成8年3月31日
19代	蟹江徹也(経営担当理事)	平成8年4月1日	～	平成10年3月31日
20代	菊池敏彦(経営担当理事)	平成10年4月1日	～	平成11年3月31日
21代	山本栄一(経営担当理事)	平成11年4月1日	～	平成13年3月31日

事務局長

	22代	石井洋二郎 (経営担当理事)	平成13年4月1日～	平成14年 3月31日
	23代	佐藤 猛 (経営担当理事)	平成14年4月1日～	平成15年 3月31日
	24代	添田真郷	平成15年 4月 1日	～ 平成17年 3月31日
	25代	鈴木康夫	平成17年 4月 1日	～ 平成20年 3月31日
	26代	佐々木元行	平成20年 4月 1日	～ 平成21年 3月31日
	27代	高井敏雄	平成21年 4月 1日	～ 平成26年 3月31日
	28代	柄崎 智	平成26年 4月 1日	～ 平成28年 3月31日
	29代	田邊雅史	平成28年 4月 1日	～ 平成29年 3月31日
	30代	林 徳厚	平成29年 4月 1日	～ 現在に至る。
総 婦 長	初代	植田まき子	昭和20年 6月 1日	～ 昭和39年 9月30日
	2代	船場宮子	昭和39年10月 1日	～ 昭和53年 6月30日
	3代	久保田好實	昭和53年 7月 1日	～ 昭和58年 9月30日
	4代	加治木ユリ	昭和58年10月 1日	～ 昭和61年 3月31日
	5代	高木昌子	昭和61年 4月 1日	～ 昭和62年 4月30日
看護部長	6代	久保田好實	昭和62年 5月 1日	～ 平成 2年 3月31日
	7代	庄崎雅子	平成 2年 4月 1日	～ 平成 7年 3月31日
	8代	高木サカエ	平成 7年 4月 1日	～ 平成10年 3月31日
	9代	強矢智恵子	平成10年 4月 1日	～ 平成13年 3月31日
	10代	釣巻慈子	平成13年 4月 1日	～ 平成15年 3月31日
	11代	篠原弘子 (兼)	平成15年 4月 1日	～ 平成20年 3月31日
	12代	齊田和子 (兼)	平成20年 4月 1日	～ 平成25年 3月31日
	13代	綱嶋たかえ (兼)	平成25年 4月 1日	～ 平成30年 3月31日
	14代	千島美奈子 (兼)	平成30年 4月 1日	～ 現在に至る。
救命センター長	初代	石井誠一郎	平成17年 7月 1日	～ 平成18年 3月31日
救命救急	初代	石井誠一郎	平成18年 4月 1日	～ 平成21年 3月31日
センター所長	2代	堀内行雄 (兼)	平成21年 4月 1日	～ 平成22年 3月31日
	3代	竹中信夫 (兼)	平成22年 4月 1日	～ 平成27年 3月31日
	4代	田熊清継	平成27年 4月 1日	～ 現在に至る。
高度脳神経治療 センター所長	初代	今西智之	平成29年 4月 1日	～ 現在に至る。
患者総合サポート センター所長	初代	大曾根康夫 (兼)	平成30年 4月 1日	～ 現在に至る。

Ⅱ 概 要

1 施 設

所在地 川崎市川崎区新川通12番1号

〒210-0013 TEL 044(233)5521 FAX 044(245)9600

敷地面積 19,813.32m²

建物面積 6,325.94m²

延床面積 49,890.18m²

2 病 床 数

713床 内訳：一般 663床 感染 12床 精神 38床（令和2年3月31日現在）

へリポート

E L V機械室					
レストラン・職員食堂		15	食 養 科 厨 房		
内科 (51床)	南 病 棟	14	内科 (47床)・透析 (5床)		
内科・神経内科 (53床)		13	北 心臓血管外科・循環器科 (51床)		
脳神経外科・皮膚科・放射線科・ リハビリテーション科・内科 (53床)		12	耳鼻咽喉科・眼科・歯科口腔外科・ 泌尿器科 (51床)		
外科 (53床)		11	病 外科 (53床)		
婦人科・整形外科 (52床)		10	整形外科・形成外科 (53床)		
感染症 (12床)・救命救急センター (20床)		9	棟 精神科 (38床)		
小児科 (41床)・GCU (18床)・ NICU (6床)		8	分娩室・産科 (44床)		
講堂・会議室	電気室	7	リネン室・ベッドセンター 手術部空調機械室		
	解剖室・霊安室	6	MEセンター		
	ICU (8床) CCU (4床)	5	中央器材室 手術室 (11室)		
総合医局	正面入口 中央待合 ホール 初診受付 再診受付 会計 お薬渡し 総合案内 受付	医療安全管理室	4	会議室・検体検査 図書室・病理検査・ 管理部門	
泌尿器科・皮膚科・ 産婦人科		診療録管理室・内視鏡室・患 者総合サポートセンター	3	小児科外来 健康診査室	生理・細菌検査・リハビリテ ーション科・外来治療センター
循環器内科・整形外 科・眼科・外来手術 室・耳鼻咽喉科		採尿・採血室・注射センタ ー・臨床研究支援室	2	歯科口腔外科 精神科・血液センター	CT・X線・放射線科 結石破砕室
内科・総合内科・外科・ 脳神経外科・救命救急セ ンター		医事課・調剤室 入退院受付・売店・ATM	1	医療相談室・がん相談支援セン ター・SPD・防災センター	放射線治療科・MR・核医 学・廃棄物センター
		コジエネ室・ボイラー室	B1	中央監視室	

A棟 (外来棟)

B棟

C棟

4 職員の状況

(1) 職種別現員

(参考)

職 種	平成31年4月1日 現員数	平成30年度中 の増減	令和2年4月1日 現員数
医師	129		129
歯科医師	2		2
薬剤師	23		23
助産師	29	2	31
看護師	576	18	594
(再掲) 准看護師	2		2
歯科衛生士	2		2
栄養士	6		6
臨床検査技師	22		22
診療放射線技師	30		30
理学療法士	9	8	17
作業療法士	4	3	7
言語聴覚士	3	1	4
視能訓練士	2		2
臨床工学技士	8		8
一般事務職	29	-1	28
医療事務職	3	1	4
社会福祉職	3		3
心理職			
電気職	2		2
機械職			
小計	882	32	914

※ 准看護師数は、看護師数のうちの再掲の数字

(2) 退職者及び院外異動者

*印は院外異動者

医師

岡野 裕 平成20年10月1日 ~ 令和元年5月31日
竹村 成秀 平成22年4月1日 ~ 令和元年8月31日
服部 盛也 平成26年10月1日 ~ 令和元年9月30日
畑 亮輔 平成29年6月1日 ~ 令和元年9月30日
杉山 瑤 平成29年12月4日 ~ 令和元年9月30日
宮川 俊一 平成3年7月1日 ~ 令和2年3月31日
小柳 貴裕 平成18年4月1日 ~ 令和2年3月31日
今西 順久 平成28年4月1日 ~ 令和2年3月31日
樋口 隆幸 平成20年4月1日 ~ 令和2年3月31日
佐藤 陽一郎 平成26年4月1日 ~ 令和2年3月31日
塩島 裕樹 平成26年4月1日 ~ 令和2年3月31日
舟越 和人 平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日
畑野 麻子 平成25年4月1日 ~ 令和2年3月31日
田中 真之 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
阪本 浩平 平成25年4月1日 ~ 令和2年3月31日
渡邊 絵美子 平成25年7月1日 ~ 令和2年3月31日
本田 堯 平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日
堀内 直樹 平成27年10月1日 ~ 令和2年3月31日
金子 絵名 平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日
植松 敬子 平成28年7月1日 ~ 令和2年3月31日
久武 祐太 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
松原 祥平 平成30年7月1日 ~ 令和2年3月31日
櫻井 亮佑 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
熊谷 迪亮 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
岡本 泰治 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

平井 慎太郎 令和1年10月1日 ~ 令和2年3月31日
鑑 涼介 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
菊 岡 泉 平成30年10月1日 ~ 令和2年3月31日
五島 可奈子 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
楠戸 恵介 令和2年1月1日 ~ 令和2年3月31日
木村 萌美 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日

臨床研修医

石原 啓成 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
児玉 充輝 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
佐久間 萌子 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
島 優作 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
曾賀野 純希 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
園田 啓太 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
東川 康嗣 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
西元 ゆい 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
松井 友哉 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
山根 聖弘 平成30年4月1日 ~ 令和2年3月31日
北山 晶菜 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
砂金 瑛実 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
高橋 吾朗 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
松本 薫郎 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

非常勤医師・歯科医師

松居 祐樹 平成30年4月1日 ~ 令和元年6月30日
村松 俊 平成31年1月1日 ~ 令和元年6月30日
山下 友寛 平成28年4月1日 ~ 令和元年8月31日
谷口 文則 平成30年10月1日 ~ 令和元年9月30日
河手 森彦 平成31年4月1日 ~ 令和元年9月30日
西村 宙悟 平成31年4月1日 ~ 令和元年9月30日
岡田 真彦 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
海江田 祐太 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
加藤 恭介 平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日
古橋 和謙 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
増田 恭子 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
花岡 美穂 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
森田 雄斗 令和1年10月1日 ~ 令和2年3月31日
高原 健人 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
丹羽 隆文 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
今本 多計臣 平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日
前田 悠太郎 平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日
渡邊 理 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
橋本 善太 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
清河 駿樹 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日
桑名 温子 平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日

5 主要医療器械・備品

所属別	品名	規格	数量	備考
手術室	弁手術用開胸器システム	St. Jude Medical KS-7002 他	1式	
〃	婦人科用腹腔鏡システム	オリンパス UHI-3 他	1式	
〃	膝関節鏡システム	0988-010-000-S2 他	1式	
〃	脳神経外科内視鏡セット	オリンパス工業 光学視管 (A7500A) 他	1式	
〃	脳外科用手術顕微鏡	OPMI CS-NC+NC 2	1	
〃	尿管鏡	原田産業 M3 テレスコープ 他	1式	
〃	頭部固定装置 (バデーハロー リトラクター)		1	
〃	電気手術装置システム	エルベ VI0300D	1	
〃	電気手術装置	アムコ VI0300D	1式	
〃	電気メス	バリーラブ フォース FX 本体 他	1	
〃	超音波画像診断装置		1	
〃	創外固定器システム		1	
〃	全身麻酔器	オメガ エクセル 210SE	1	
〃	心拍出量測定装置	日本光電 DDG-2001	1	
〃	手術用無菌水手洗装置	MRE-SR-3 型, 2 型	1	
〃	自己血回収システム	セルセーバー 5 CS-2005	1式	
〃	耳鼻科用内視鏡手術装置	ストライカー MV-882TE 他	1	
〃	耳鼻科用ドリルシステム	ジンマー オステオンドリルシステム 5038-001	1式	
〃	耳鼻科内視鏡システム	カールストルツ IMAGE1	1式	
〃	耳鼻咽喉科用手術顕微鏡	ライカ M500-N/MS-1	1	
〃	子宮鏡セット	オリンパスヒステロスコープHYF-XP他	1式	
〃	結石破碎装置	コントロールユニット840-100 他	1	
〃	経皮的循環補助システム	テルモ キャピオックスEBS	1式	
〃	経食道トランスジューサー	オムニプレーン 2 21367A	1	
〃	関節鏡システム	オリンパス	1式	
〃	患者監視装置	日本コーリン BP-508N	2	
〃	外科用X線テレビ装置	日立メディコ Sirius Floating/C	1式	
〃	マイダレックスモーターシス テム	ムラナカ	1式	
〃	バリーラブフォースGSUユ ニ ット	米国バリーラブ社	1	
〃	ナビゲーターGPSシステム	タイコヘルスケア 097010 他	1式	
〃	ナビゲーションシステム	メドトロニック TERON plusシステム	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
手術室	ドリルシステム	日本メドトロニック マイダスレックス・ハイスピードドリル・レジェンド・システム	1式	
"	鏡視下脊椎手術セット	メドトロニック ME TR x システム	1式	
"	イリゲーション付バイポーラセット	J & J CMC-3	1式	
"	CT定位脳手術装置	駒井式	1	
"	腹腔鏡用カメラシステム	オリンパス VISERAProシステム	1	
"	電気手術装置	バリーラブ ForceTriad	4	
"	超音波血流計	Medi-Stim社 トランジットタイム血流計VQ4122	1	
"	耳鼻科用シェーバー/ドリルシステム	メドトロ・ソファモアダネック XPS3000	1	
"	喉頭観察鏡システム	オリンパス PortaView-LF	1	
"	マイクロサージェリー手術台	瑞穂医科 最低位41cm以下	1	
"	皮膚灌流圧測定器	カネカメディックス PAD3000	1	
"	周術期患者情報システム	オムロンコーリン	1式	
"	外科用手術顕微鏡システム	ライカ他M525-MS3/MKC-507	1式	
"	電動マイクロドリル	ストライカーコアシステム	1	
"	気道式ドリルシステム	エースクラップ他 ハイランHSコンプリートスペック他	1式	
"	ラジオフリークエンシーシステム	スミスアンドネフュー他ValcanEASSystem他	1式	
"	外科用X線TV装置	東芝メディカルシステムズ	1	
"	生体情報モニタ	オムロンコーリンソーラー8000i	1式	
"	ハーモニックスカルペルII	ジョンソン・エンド・ジョンソンGEN04他	1式	
"	処置用ビデオスコープ	オリンパス ENF-VT2	1	
"	腎盂/上下尿路観察鏡セット	オリンパス URF-V他	1式	
"	整形外科用ドリルシステム	ストライカー コードレスドライバー3	1	
"	関節鏡カメラシステム	スミス・アンド・ネフュー 560シリーズ	1式	
"	電気メス	東機質 ベサリウスMCM	1	
"	電気けいれん治療器	光電メディカル サイマトロン	1	
"	内視鏡手術カメラシステム	カールストルツ IMAGE1他	1	
"	腹腔・胸腔用TVシステム	オリンパス OTV-S7PRO	1式	
"	電解質TUR+内尿道切開システム	オリンパス WA22367A 他	1式	
"	手術顕微鏡システム	ライカ OH4	1式	
"	脊椎内視鏡SPINAL ENDOSCOPESセット	カールストルツ spinal endoscopes セット	1式	
"	腹腔鏡・胸腔鏡 TV システム	オリンパス VISERA ELITE 他	1式	
"	超音波吸引システム	オリンパス SONOSURG-G2	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
手術室	デュアルイメージングカラー モジュール	ライカ DIC500FL	1式	
"	開胸器(一般)	日本ストライカー システム7 胸骨鋸ハンドピース他	1式	
"	眼科用冷凍手術システム	キラー・アンド・ワイヤー クライオマチック M-4100	1式	
"	超音波診断装置	GEヘルスケアジャパン VIVIDi	1	
"	バッテリーハンドピース	日本ストライカー システム7 シングルトリガーローグリーハンドピース他	1式	
"	下肢静脈瘤レーザー治療用超 音波診断装置	GEヘルスケアジャパン LOGIQe Expert	1	
"	内視鏡下手術用TVシステム	オリンパス VISERA ELITE OTV-S190 他	1式	
"	眼底観察システム	カールツァイス Resight 他	1式	
"	下肢静脈瘤レーザー治療器	インテグラル ELVeS レーザー	1	
"	移動型外科用X線撮影装置	GEヘルスケアジャパン OEC9900 Elite Standard-C 12Inch	1	
"	Force Triad	コウデン エネキープラットフォーム	1	
"	手術用治療機器	オリンパス Surgical Tissue Management System	1	
"	白内障・硝子体手術装置	日本アルコン コンステレーションビジュオンシステム LXT	1	
"	内視鏡システム	日本ストライカー 内視鏡1488 カメラシステム 他	1	
"	軟性尿管ビデオスコープ	オリンパス URF-V 他	1	
"	手術用无影灯 STERIS LED 2灯 式	アムコ S27-0724 他	1	
"	手術用ナビゲーションシステ ム	ブレインラボ KICKナビゲーションシステム	1	
"	電動手術台	マッケジャパン	1	
"	ハイスピードドリル	日本メドトロニック EM200 他	1	
"	手術用カメラ・Iテレスコープ	カールストルツ	1	
"	超音波画像診断装置	LOGIQ S8	1	
"	无影灯	STERIS LED 2灯式	2	
"	无影灯	STERIS LED 2灯式(カメラ非対 応) S27-5953	1	
"	高周波電源焼灼装置	ESG-400	1	
"	无影灯	アムコ STERIS LED 2灯式	2	
"	无影灯	アムコ STERIS vLED 2灯式(カメラ非対 応)	1	
"	da Vinci Si	インテュイティブサージカル	1	
"	エアシールインテリジェント フローシステム	センチュリー AS-iFS1	1	
"	耳鼻科手術用ナビゲーション システム	日本メドトロニック 9733560	1	
"	全身麻酔器	GEヘルスケアジャパン アバンス CS2Pro	1	
"	婦人科手術用HDカメラシステ ム	カールストルツ	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
手術室	ヘッドレストシステム	ユフ精器 LUNA スタンダードリトラクターシステムセット	1	
	腹腔・胸腔鏡用 TV システム	オリンパス OTV-S190	1	
	Q-SW ルビーレーザー	エムエムアンドニーク MODEL IB101	1	
	バーサパルスセレクト 30W	ボストンサイエンティフィックジャパン	1	
	無影灯	アムコ STERIS vLED	1	
	モバイルCアームシステム	PHILIPS BV Vectra	1	
	無影灯	アムコ STERIS LED	1	
	手術麻酔記録支援システムハードウェア	フクダコーリン CIS-OR	1	
	腹腔・胸腔鏡用 TV システム関連	オリンパス VISERA ELITE システム	1	
	外科ラパロ鉗子セット	オリンパス/GEISTER/カールストルツ 一式	1	
	超音波診断装置 (消化器外科)	日立製作所 F37	1	
	オシレーター (手術用ドリル)	ジンマーバイオメット パワープロー PR-6175-000-00	1	
	全身麻酔器	GEヘルスケア・ジャパン エイシスCS2ProEtC	1	
	モルセレーターシステムセット	カールストルツ・エントスコピー・ジャパン 一式	1	
	血液ガス分析装置	ノバ・バイオメディカル	1	
	超音波手術器	日本ストライカー ソハット UST-2001	1	
	電動手術台 MERRA	ゲティンゲ 720001B0	6	
	ヒステロビデオスコープ	オリンパス VISERA HYF-V	1	
	手術台	ゲティンゲグループ・ジャパン MERRA 720001B0	2	
	手術用気動ドリル	ジョンソンエンドジョンソン	1式	
	手術用電動ドリル	ジョンソンエンドジョンソン	1式	
	内視鏡用能動切除器具	ボストン・サイエンティフィックジャパン バーサカットシステム 840-890	1	
	アルゴンプラズマ凝固装置	アムコ VI0200S スタンダードモデル E12-1159	1	
硬性気管支鏡	原田産業 デュモンプロコンスコープ	1		
鋼製小物手術器機械 (整形外科用)	日本ストライカー システム8コートレストライバーハンド ピース 4505-000-000 他	1式		
◎電気メス	アムコ VI03 5ソケットモデル-C E12-5006 10160-000	3		
◎腹腔・胸腔鏡用内視鏡システム一式	オリンパス VISERA ELITE II OTV-S300	1式		
器材室	滅菌コンテナ		1	
	中央器材室セット 5	ムラナカ 113-002-03 他	1式	
	システム乾燥機	サクラ精機 SNK-1152E	1	
	インテリジェントトレイシステム	自治体病院共済会	1式	
	スリッパ洗浄器	オカダ医材	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考	
器 材 室	酸化エチレンガス滅菌装置	サクラ精機他 SHE-G15W 型	1式		
	ジェット式超音波洗浄装置	シャープ MU5100	2		
	ジェット式超音波洗浄装置	サクラ精機 WUS-3100	1		
	高圧蒸気滅菌装置	HS6613TDR2-SR-UL	1		
	超音波洗浄装置	モレーンコーポレーション MDE11132-5S	1		
	過酸化水素ガス滅菌器	キャノンライフケアソリューションズ ES-700i	1		
	過酸化水素ガス滅菌器	キャノンライフケアソリューションズ ES-1400S	1		
	コアマイクロドリル	日本ストライカー コア2マイクロドリル	1式		
	過酸化水素ガス滅菌器	キャノンライフケア ES-1400S	1		
	開創器	Boss Instruments LTD. ロフスター開創器血管セ ット+プロティアンフレーム	1		
	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-1TQ290, BF-P290	1式		
	下垂体手術用鋼製小物セット	フジタ医科器械	1式		
	麻 酔 科	混合血酸素飽和度監視システム	日本光電 INVOS4000 他	1	
		人工呼吸器解析装置システム	大正医科 VT-PLUS	1式	
血液ガス分析装置		ノバ・メディカル スタットプロファイルCCX1	1		
全身麻酔器		GEヘルスケア アバンスケアステーションPro	2		
経皮的循環補助システム		テルモ キャピオックスEBS他	1式		
全身麻酔器		GEヘルスケアジャパン アバンスケアステーションPro	2		
超音波診断装置		富士フイルム S-Nerve	1		
全身麻酔器		GEヘルスケア・ジャパン アバンス CS2 Pro	2		
動脈圧心拍出量計		エドワーズライフサイエンス EV1000 クリティカルケアモニター	1式		
外 来 手 術 室		高周波ラジオ波メス	エルマン サージマックス	1	
	眼科用手術顕微鏡	カールツァイス OPMI Lumera T	1		
	眼科用ヤグレーザー手術装置	エレックス ウルトラQオフサルミックヤグレーザー	1		
	ミニCアームX線診断装置	ホロジック	1		
	鋼製小物手術機械（外科他 用）	高砂医科工業他 TKZ-F10328-0BS他	1式		
	◎電動手術台	ゲティンゲ アルファクラシックPRO 111806K0	2		
M E セ ン タ ー	体外循環用血液パラメーター モニターシステム	テルモ CDI500	1式		
	人工呼吸器	日本光電 Savina5380008 他	1		
	人工呼吸器	東機貿 ニューポート E100M	1		
	人工呼吸器	東機貿 E-100M	6		

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
MEセンター	人工呼吸器	ニューポートベンチレーター	2	
"	人工呼吸器	ドレーゲルメディカル ザビーナ	2	
"	自動赤血球沈降速度測定器	TMR-6000	1	
"	血液成分分離装置	スペクトラVer6	1	
"	医用テレメーター	日本光電 WEP-8530	2	
"	医用テレメータ	日本光電 WEP-4204	2	
"	ライフスコープ11	日本光電	1	
"	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-7105, 7106	1	
"	ニューポートレスピレーター	東機質 E-100A	5	
"	心筋保護液供給システム	泉医科 HCP-5000	2	
"	人工呼吸器	日本光電 HAMILTON-C2	2	
"	人工呼吸器	ドレーゲル Savina300	3	
"	人工呼吸器	ドレーゲル Savina300	2	
"	心拍出量測定装置	エドワーズライフサイエンス Vigilance II	2	
"	非侵襲的人工呼吸器	フィリップス・レスピロニクス V60	1	
"	輸液ポンプテスター	フルーク・ハイオメディカル IDA-4Plus/4ch, テータ解析用パソコン 東芝Dynabook T453/33JW	1	
"	血液浄化装置	旭化成メディカル ACH-Σ, テータ解析用パソコン 富士通LIFEBOOK P772/G	1	
"	ビジテックスヘモグロビンモニター (心拍出量測定装置) 1/2	エドワーズライフサイエンス VIG2	1	
"	人工呼吸器	ドレーゲル Savina300	2	
"	バイタルサインシュミレーター	大正医科 Prosim8SP	1	
"	人工呼吸器	レスピロニクス Trilogy02Plus	1	
"	人工呼吸器	コヴィディエン PB980	1	
"	人工呼吸器	コヴィディエン PB840	1	
"	バイタル連携対応機器	テルモ	1	
"	閉鎖・開放両用保育器	アトムメディカル Dual Incu	1	
"	人工呼吸器	COVIDIEN ベネットベンチレーター980TypeU	1	
"	バイタル連携対応機器	テルモ	1	
"	人工呼吸器	コヴィディエン ベンチレーター840	3	
"	通信機能付バイタルサイン測定機器	テルモ 電子体温計C215 ET-C215S	1	
"	多用途血液浄化装置	旭化成メディカル ACHΣ	1	
"	人工呼吸器	COVIDIEN ベンチレーター840	2	
"	血液浄化装置	旭化成メディカル ACH-Σ	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
MEセンター	大動脈バルーンポンピング装置	ゲティンゲグループ・ジャパン CARDIOSAVE	1式	
"	◎成人用人工呼吸器	フィリップス・レスピロ トリオン-02 Plus 1040004TP	1	
放射線科	乳房用X線撮影装置	インストルメンタリウムイメージング社 (diamond)	1	
"	大容量冷却遠心機		1	
"	体外式衝撃波結石破碎装置	ドルニエメドテックシステムズ Delta II	1	
"	治療計画用CT装置	東芝メディカルシステムズ AquilionLB TSX-201A/1A 16列	1	
"	救急外来用一般X線撮影装置	島津製作所 UD150B-40 他	1式	
"	救急室X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion CX	1式	
"	移動型X線撮影装置	日立メディコ シリウス130HP	1	
"	移動型X線撮影装置	島津製作所 モバイルアートルミナ	1	
"	放射線治療システム	バリアン社 CLINACiX	1式	
"	放射線監視システム		1式	
"	ピクチャーテルメドリンクS	ピクチャーテル CP-1746	1	
"	ハンドフットクロスモニター	アロカ MBR-201	1	
"	定位放射線治療システム	ユーロメディテック社スカルペル	1式	
"	X線骨塩定量装置	QDR-4500 A	1	
"	X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion64	1式	
"	RI遮蔽用鉛貯蔵庫	TH-J1331	1	
"	RIフード	TH-F1602	1	
"	MR造影剤自動注入装置	根本杏林堂 ソニックショット50 他	1	
"	超電導磁気共鳴画像診断装置	フィリップス Achiva 1.5T NovaDual	1式	
"	CRシステム	FCR5000, FCR9501-HQ 他	1式	
"	遠隔式X線透視撮影装置	島津製作所 Cvision Safire 17	1	
"	X線CT装置	東芝メディカルシステムズ Aquilion64	1	
"	ガンマカメラ	シーメンスジャパンSymbia E	1	
"	医用画像作成装置及び外部データ取込み装置	コドニクス他 画像取込/書き込み一式	1式	
"	アブレーションシステム	セントジュード CoolPathシステム一式	1式	
"	心血管用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD10	1	
"	汎用アンギオ装置	フィリップス Allura Xper FD20	1	
"	インバータ式回診用X線撮影装置	島津製作所 MobileArt Evolution	1	
"	放射線読影レポート用音声入力システム	アドバンスト・メディア	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
放射線科	デジタル画像処理システム	富士フイルムメディカル CALNEO-C 他	1式	
"	多目的デジタルX線TVシステム	島津製作所 SONIALVISION G4	1	
"	X線発生装置	東芝メディカルシステムズ RADREX MRAD-A80S/2G	4	
"	X線発生装置	東芝メディカルシステムズ RADREX MRAD-A80S/BH	2	
"	回診用X線撮影装置	FUJIFILM DR CALNEO Go	1	
"	一般X線撮影間接変換FPD装置	コニカミノルタ	1	
"	PET-CT装置	シーメンスヘルスケア Biograph Horizon 一式	1	
"	◎1.5磁気共鳴断層撮影装置一式	シーメンス MAGNETOM Altea	1式	
"	◎MRインジェクター	根本杏林堂 ソニックショットGX7	1	
"	◎歯科用パノラマ・セファロ・3D撮影装置	朝日レントゲン工業 AUGE SOLIO ZZ CM	1	
検査科	脳波検査システム	日本光電 EEG-1514	1式	
"	内視鏡画像ファイリングシステム	オリンパス光学 EVIS-NET	1式	
"	電子顕微鏡	日本電子 JEM-1010	1	
"	超音波診断装置（循環器）	GE横河メディカル Vivid7 Dimension 4D	1	
"	超音波画像診断装置	Core Vision SSA-350A, 340A	2	
"	超音波画像診断装置	GEヘルスケアジャパン LOGIQ7	1	
"	実験台4（解剖室）		1	
"	実験台3（標本切出室）		1	
"	実験台2（病理検査室）		1	
"	実験台1（細菌検査室）		1	
"	自動封入装置	サクラ精機 SGC-400-D	1	
"	自動染色装置	サクラ精機 DRS-2000B	2	
"	嫌気性インキュベーター	ヒラサワ ANX-3 (a)	1	
"	蛍光顕微鏡	本体 ニコン E8-RFL-2 他	1	
"	解剖台	サクラ精機 KBH-LA	1	
"	密閉式自動固定包埋装置	サクラファインテックジャパン ETP-5-F	1	
"	ABIフォルム	日本コーリン from PWV/ABI	1	
"	超音波診断装置	GEヘルスケア LOGIQ7	1	
"	凍結組織切片作製装置	サクラファインテック ティッシュテッククライオ	1	
"	血液照射装置	IBL-437C	1	
"	超音波診断装置	GEヘルスケア LOGIQ7	1	
"	生理検査システム	日本光電 PrimeVita他	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

（取得価格：160万円以上）

所属別	品名	規格	数量	備考
検査科	呼気ガス分析装置	ミナト医科 AE-310SRC他	1式	
"	血圧脈派検査装置	オムロン HFA-203RPEⅢ	1	
"	全自動免疫染色装置	ライカ Bond-max	1式	
"	超音波診断装置(乳腺精細用)	日立アロカメディカル Preirus	1式	
"	総合肺機能検査システム	チェスト CHESTAC-8900N	1	
"	脳波計	日本光電 EEG-1218	1	
"	血液培養装置	シスメックス・ビオメリュー バクテアラート3D 360型	1	
"	全自動同定・感受性検査装置 /感染制御システム	シーモンスヘルスケア マイクロスキャン WalkAway96Plus	1	
"	脳波計	日本光電 EEG-1214	1	
"	筋電図・誘発電位検査装置	日本光電 MEB-2312	1	
"	システム生物顕微鏡	オリンパス BX-53	1	
"	加算心電図ソフトウェア付心電計	日本光電 ECG-2550	1	
"	長時間心電図解析装置	日本光電 DSC-5500	1	
"	超音波診断装置	Philips EPIQ7	1	
"	全自動輸血検査装置	オーソ VISION	1	
"	運動負荷心電図測定装置	日本光電 ECG-2450	1	
"	凍結切片作成装置	サクラファインテックジャパン ティシュー・テック ポーラDM POLAR-DM	1	
"	病理検査業務支援システム	正晃テック WebPath	1	
"	汎用超音波診断装置	GEヘルスケアジャパン Vivid E95	1式	
"	採血準備トータルシステム		1式	
"	◎誘発電位筋電図検査装置	日本光電 MEB-2306	1	
内視鏡センター	内視鏡画像ファイリングシステム	オリンパス光学 EVIS-NET	1式	
"	電子内視鏡システム	フジノン東芝 ES システム EL2-TF410	1式	
"	電子内視鏡システム	オリンパス EVIS ルセラ 260 システム	1式	
"	電子内視鏡システム	オリンパス CV-260SL 他	1式	
"	大腸ビデオスコープ	オリンパス EVIS LUSER PCF240 i	1	
"	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q260A	2	
"	大腸ビデオスコープ	オリンパス CF-Q240ZI	1	
"	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q260	2	
"	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	3	
"	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
"	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260Z	2	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
内視鏡センター	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	1	
"	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-Q240	1	
"	十二指腸用電子スコープ	オリンパス JF-240	1	
"	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス TJF-240	1	
"	下部消化管ビデオスコープ	オリンパス PCF-240L/i	1	
"	ベットサイドモニター	日本光電 BSM-83D1	1	
"	内視鏡管理システム	オリンパス SolemioENDO	1式	
"	高周波手術装置	エルベ VIO-300D	1	
"	気管支ビデオスコープ	オリンパス EVISLUCERA BF-6C260	1	
"	アルゴンプラズマシステム	アムコ アルゴンプラズマ APC300 他	1式	
"	上部消化管汎用ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	2式	
"	消化器内視鏡システム	オリンパス EVIS LUCERA SPECTRUM	2式	
"	気管支超音波穿刺システム	オリンパス スコープ BF-UC260F-OL8/観測装置 EU-C2000	1	
"	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-XP260F	1	
"	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q26AI	1	
"	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-H260	1	
"	大腸ビデオスコープ	オリンパス PCF-Q2660AZI	1	
"	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス JF-260V	1	
"	超音波内視鏡システム	オリンパス EU-ME1 他	1式	
"	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-XP260F	1	
"	上部消化管ビデオスコープ	オリンパス GIF-XP260NS	1	
"	気管支ビデオスコープ	オリンパス BF-260	1	
"	十二指腸ビデオスコープ	オリンパス JF-260V	1	
"	内視鏡室マネージメントシステム	Solemio ENDO Ver. 4	1	
"	電子内視鏡システム	LUCERA ELITE CV-290	1	
"	電子内視鏡システム	オリンパス	1	
"	気管支鏡システム	オリンパス CV-290 他一式	1	
"	電子内視鏡システム	オリンパス CV-290 他一式	1	
"	◎内視鏡用超音波観測装置	オリンパス EU-ME2 PREMIER PLUS	1式	
内科	携帯型超音波診断装置	ソノサイトジャパン iLook25	1	
"	血管内超音波診断装置	テルモ TU-C200	1	
"	超音波診断装置	GEヘルスケア LOGIQP5	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
内科	個人用多用途透析装置	日機装 DBG-03	1	
〃	医用テレメータ	日本光電 WEP-5208	1	
〃	◎超音波画像診断装置	GE LOGIQ e Premium	1	
産婦人科	超音波診断装置	持田シーメンスメディカル ソノビスタ C3000	1	
〃	超音波診断装置	東芝 SSA-340A 他	3	
〃	婦人科内視鏡システム	オリンパス VISERA-PROCCU 他	1式	
〃	超音波診断装置	日立アロカメディカル Prosound α6	1式	
〃	超音波画像診断装置 VOLUSON P8 1/3	GEヘルスケア・ジャパン VOLUSON P8	4	
〃	超音波診断装置	持田シーメンス X500	1	
〃	ヒステロ内視鏡システム	オリンパス OTV-S190	1	
〃	超音波画像診断装置	GEヘルスケアジャパン Voluson S8	1	
〃	超音波画像診断装置	GEヘルスケア・ジャパン Voluson P6	1式	
〃	婦人科ラパロ鉗子セット	三立医科工業他 924-0501 他	2	
外科	超音波診断装置		1	
〃	ラジオ波焼灼装置	ポストンサイエンティフィックジャパン RF3000	1	
〃	超音波診断装置	東芝メディカルシステムズ Xario200	1	
〃	超音波画像診断装置	日本メディカルネクスト BK5000システム	1	
呼吸器外科	気管支ビデオスコープ	BF-P290	1	
耳鼻咽喉科	聴力検査装置	リオン AA-75	1	
〃	耳鼻科ユニット	永島医科 SNニューピアレスF (片面)	3	
〃	喉頭電子スコープセット	オリンパス ENF-V 他	1式	
〃	吸入器	SNネブライザー装置ルミエール	1	
〃	鼻咽内視鏡システム	オリンパス VISERA-PROCCU 他	1式	
〃	インピーダンスオーディオメーター	リオン RS-22	1	
〃	重心動揺計	アニマ グラビコグ GP-5000	1	
〃	眼振図解析システム	第一医科 ニスタグラフ FNG-1004 他	1式	
〃	神経刺激モニター	日本メドトロニック NIMレスポンス 3.0	1式	
〃	耳鼻咽喉ビデオスコープ	オリンパス ENF-VQ	1式	
〃	オーディオメーター	リオン AA-H1	1	
〃	◎内視鏡ビデオシステム	オリンパス VISERA ELITE	1式	
泌尿器科	泌尿器内視鏡システム	オリンパス VISERAPro システム	1	
〃	超音波診断装置	東芝 NEMIO XG	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
泌尿器科	フラッシュャーデイスインフエクター	ゲティンググループ・ジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
"	◎検診台	武井医科光器製作所 TU-1900AR	1	
"	◎尿流量測定装置	TOTO CES446PA1P#NW1	1	
整形外科	埋込型シャウカステン	森山X線 ISH-02U (36台) 他	1式	
"	◎超音波画像診断装置	GE LOGIQ e Premium Pro	1	
皮膚科	診断用顕微鏡	ニコン エクリプス 80i MTH5-31	1	
"	近赤外線治療器	東京医研 スーパーライザー HA-2200LEI--DX 2WAY	1	
形成外科	CO2 レーザー手術装置	日本ルミナス	1	
"	◎超音波画像診断装置	GE LOGIQ e Premium	1	
眼科	網膜電気図記録装置	トーマー PE-3000	1	
"	投影式精査型視野計	タカギセイコー プロジェクションペリメーターMT-325UD	1	
"	超音波画像診断装置	トーマー UD-6000A/B 他	1	
"	自動視野計	カールツァイス HFA II 740	1	
"	光干渉断層計	フリードメイン OCTRT Vue-100	1	
"	眼科検査訓練機器	クレメントクラーク社 シノプトフォア 2001 他	1	
"	画像ファイリング機能付スリットランプ	カールツァイス SL130	1	
"	角膜形状測定装置	トーマー TNS-4	1	
"	眼底カメラ	コーワ VX-10 i	1	
"	マルチカラーレーザー光凝固装置	ツァイス	1	
"	ピズラスPDTシステム	スリットランプ SL130 付システム 690 S	1	
"	眼科診療支援システム	ニデック NAVIS-HP 他	1	
"	細隙灯顕微鏡	ハーグストレート 900BQ LED	1	
"	細隙灯顕微鏡	カールツァイス	1	
"	オートレフケラトトノメータ	キャノン TX-20P 他	1	
"	眼圧・角膜厚測定装置	キャノンライフケラトトノメータ TX-20P	1	
"	眼軸長測定機器	カールツァイス iOL マスター (モデル 700)	1	
"	眼科ファイリングシステム	ニデック NAVIS-AZU	1	
"	超広角走査レーザー検眼鏡	オプトス パラミックスオプティクス California モデル IGC	1	
"	3次元眼底像撮影装置	トプコンメディカルジャパン DRI OCT Triton Plus	1	
"	◎スペキュラーマイクロスコープ	コーナンメディカル CellChek X8	1	
腎センター	多人数透析液供給装置	日機装 DAB-05B	1	
"	多人数用透析液供給装置	日機装 DAB-10NX	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
腎 センター 救 急 室	逆浸透法精製水製造装置	ダイセン・マンフレン・システムズ FC-RE700FS W650×D1080×H1800	1	
	搬送用人工呼吸器	ドレーゲルメディカル オキシログ 3000	1	
	経皮的心肺補助装置	テルモ キャピオックスEBS 他	1式	
	超音波診断装置	富士フイルムメディカル	1	
	患者シミュレータ (SimManALS)	レールダルメディカルジャパン 235-20001	1	
	患者シミュレータ (レサシアン シミュレータ PLUS)	レールダルメディカルジャパン 150-21001	1	
	体温管理システム	I M I アークティックサン 5000	1式	
救 命 救 急 セ ン タ ー	高機能患者シミュレータ	METI (アイエムアイ) ECS 成人モデル	1	
	高機能 ICU ベッド	ヒルロム トータルスポーツケア	1	
	救急用ストレッチャー	日本ストライカー SM204	1	
	ポータブル超音波診断装置	ソノサイトジャパン マイクロマックス	1	
	ヘモダイナミックモニター	エドワーズライフサイエンス VIG2	1	
	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
	ベッドサイドモニター	日本光電 BSM-2301	1式	
	病棟モニタリングシステム	日本光電 CNS-9701	1式	
	全自動血液ガス分析装置	バイエルメディカル ラピッドポイント 405	1式	
	心電図受信装置	日本光電 CNS-9701	1式	
	救急用受信システム	日本光電 WEC-4100	1式	
	陽・陰圧体外式人工呼吸器	メディベント社 RTX	1	
	超音波診断装置	ソノサイト L04326 他	1式	
	救急・搬送用人工呼吸器	ドレーゲル	1	
超音波診断装置 (救急用)	富士フイルムメディカル FAZONE M	1		
歯 科 口 腔 科 歯 外	歯科用ユニット	FGMD2-163L	2	
	歯科用キャビネット	ウエダ キャビネットABC他	1	
	歯科用インスツルメント	長田電気	1	
	感染対策歯科セット	OFJ-MZLタービンセット 他	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
歯科 外科	デンタルユニット	GM/ML-223LL	1	
"	セントラルシステム	フレクシークリーンエアバキューム 他	1式	
"	ボーンサージェリーシステム	ナカニシ インプランター NeoPlus LED,バリサージ 3他	1式	
小児科	◎超音波画像診断装置	GE Vivid S60N	1	
心臓血管外科	遠心ポンプ	テルモ サーンズセントリフューガルシステム	1式	
"	大動脈内バルーンポンプ	ゼメックス I A B P	1	
"	大動脈内バルーンポンプ	エドワーズライフサイエンス CS-100	1	
"	人工心肺装置	スタッカート スタッカート S 5	1	
リハビリ	耳鼻咽喉ファイバースコープ	町田製作所 FLT-SIII 他	1	
"	磁気刺激装置	ミュキ技研 マグスティムラピッドシステム	1式	
"	バランス・計測訓練機器	アニマ キネトグラビコーダ G-7100 他	1	
"	トレッドミル		1	
"	耳鼻咽喉ビデオスコープ	オリンパス OTV-S190 他	1	
"	チルトテーブル水平位サポータ台	酒井医療 SPR-7000D	1	
透析室	透析用監視装置	日機装 DCS-73	1	
"	HDF 監視装置	日機装 DCG-03	1	
"	多用途透析監視装置	日機装 DCG-03	1	
"	個人用透析装置	日機装 DBB-27	1	
8階北病棟	顕微受精システム	オリンパス ON2-ICSI-II	1式	
"	分娩台	アトム LDR-7000	1	
"	分娩監視装置・単胎用	アトムメディカル FM-20A/E-20 他	1式	
"	分娩監視装置・双胎用	アトムメディカル FM-20B/E-20 他	1式	
"	超音波画像診断装置 SONOVISTA FX	シーメンス SONOVISTA FX premium edition	1	
"	分娩台	アトム マミージョイ LDR 14320	1	
"	フラッシュャーディスプレイエクター	ゲティンゲジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
"	超音波診断装置(産婦人科)	GEヘルスケア・ジャパン Voluson P6	1	
"	胎児集中監視システム	アトムメディカル FSV セントラルモニター式	1	
"	フラッシュャーディスプレイエクター	ゲティンゲグループ・ジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
8階南病棟	フラッシュャーディスプレイエクター	GETINGE607LCC-2P-50	1	
8階西病棟	人工呼吸器(ベンチレーター)	東機質 SLE2000 他	1	
"	新生児用人工呼吸器	東機質 SLE2000HFO	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
8階西病棟	インファントウォーマー	アトム V-505HL	1	
9階北病棟	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティンググループ・ジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
9階南病棟	肺理学療法システム	ヒルロム (パラマウント) トータルケアスポーツ	6	
〃	人工呼吸器	ドレーゲル Savina	1	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティング GETINGE607	1	
〃	ICUベッド	パラマウントベッド KA-8950A	1	
〃	◎生体情報モニタリングシステム	日本光電 PU-621R	1	
10階北病棟	フラッシュャーディスインフエクター	GETINGE607LCC-2P-50	1	
〃	病棟用医用テレメータシステム	HXC-1150	1	
10階南病棟	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティングジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
11階北病棟	超音波画像診断装置	腹部検査用	2	
〃	新生児用人工呼吸器	東機質 SLE2000	1	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティングジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
11階南病棟	血管アクセス用超音波診断装置	メディコン サテライト5	1	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	GETINGE607LCC-2P-50	1	
12階北病棟	耳鼻科ユニット	永島医科 S I Vニューピアレス	1	
〃	細隙灯顕微鏡	ハーグストレイト 900BQV 他	2	
〃	ネブライザーユニット	永島医科 SN-P型3人用	1	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティングジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
〃	超音波診断装置	日立製作所 ARIETTA60	1	
12階南病棟	8人用医用テレメーター	日本光電 WEP-5218	1式	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティングジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
13階北病棟	セントラルモニター	オムロンコーリン HXC-1190 他	1式	
〃	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティング GETINGE607	1	
13階南病棟	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティング GETINGE607	1	
〃	超音波診断装置	コニカミノルタ SONIMAGE HS1-4	1	
〃	医用テレメータシステム (13階南病棟用)	日本光電 WEP-5218	1	
〃	医用テレメータシステム	日本光電 WEP-5268	1	
14階南病棟	医用テレメーター	オムロンコーリン HXC-1100 他	1式	
N I C U	新生児用聴覚検査装置	日本光電 MAAS	1	
〃	新生児用人工呼吸器	ドレーゲル Babylog 8000plus	4	
〃	新生児用人工呼吸器	イワキ カリオペα	2	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
N I C U	光凝固装置	エレックス ソリティア	1	
"	血液ガス分析装置	ラジオメーター ABL835FLEX	1	
"	CR システム	コダック CR ELITE-19	1	
"	ポータブルX線撮影装置	シーメンス MOBILETT XP	1	
"	カウンターユニット・シーリングモジュール	セントラルユニ カウンターユニット+シーリングモジュール	1	
"	脳機能モニタ	アイエムアイ 16ch 124 01 20	1	
"	呼吸機能測定装置	アイビジョンアーフェルⅢ	1	
"	閉鎖式保育器	アトムメディカル	9	
"	生体情報モニター	フィリップス MP50	5	
"	体温管理システム	アイ・エム・アイ アークティックサン	1	
"	搬送用保育器	アトムメディカル V-808 SpO2	1	
"	開放型保育器	アトムメディカル インファーマー I	1	
"	閉鎖循環式保育器	アトムメディカル インキュ I	1	
"	閉鎖循環式保育器	アトムメディカル インキュ I	1	
"	開放型保育器	アトムメディカル	1	
"	赤ちゃん連れ去り警報システム	インファウーマ i 蘇生装置 I	1	
"	閉鎖・開放両用保育器	マトリックス	1 式	
"	閉鎖・開放両用保育器	アトム デュアルインキュ i SpO2 マシ/体重モタ付	1	
I C U / C C U	人工呼吸器	ドレーゲル エビタ X L	1	
"	在室患者監視システム	オムロンコーリン ベッドサイドモニタ Solar8000i	1	
"	ICU天井懸垂システム	インケアポート MODEL-277	1 式	
"	血液浄化システム	旭化成クラレ プラソート I Q21	1	
"	高機能 ICU ベッド	パラマウントベッド KH-151	1	
"	フラッシュャーディスインフエクター	ゲティンゲジャパン GETINGE607LCC-2P-50	1	
"	人工呼吸器	ドレーゲル・メディカル Evita Infinity V500	2	
"	人工呼吸器	COVIDIEN ベンチレータ 840	1	
"	◎ ICU 部門システムのハードウェア更新	フクダコーリン PrescientICU, OR	1	
感染対策室	採痰ブース	日本医科器械製作所 VCM-1500N2	1	
"	◎空気感染隔離ユニット	モレーン Mintie ECU4ハント'セット ECU4B1000	1 式	
薬剤部	薬剤保管用縦型回転柵	クラヤ薬品 92C3-315-42	1	
"	薬剤トレイ回収システム	セントラルユニ	1 式	
"	電動式移動棚	クラヤ薬品 RAM-5240 K-TE 他	1	
"	蒸留水製造装置	清水理化学機器 TKS-30	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考	
薬 劑 部	IVH 機器システム	日科ミクロン	1 式		
	調剤支援システム	ユヤマー式	1 式		
	全自動散薬分包機	ユヤマ YS-TWIN-R93III	2		
	全自動錠剤分包機	ユヤマ YS-TR-330FDS2	1		
	薬液・薬ビン用蒸気滅菌器	サクラ精機 Σ IIIYR-B09SLPC	1		
	注射薬自動払出システム	トーショー UNIPUL-4000-V4	1		
	バイオハザード対策用キャビネット	日科ミクロン BCG401	2		
〃	全自動PTPシート払出装置	ユヤマ YS-PTP II -130	1		
食 養 科	プレハブ冷凍庫	日本調理機 HCA22A	1		
	〃	食器洗浄機	日本調理機 DWF2-6RPE-01	1	
	〃	哺乳瓶用乾熱滅菌装置	三田理化学工業 MB-20E	1	
	〃	スチームコンベクションオープン	ニチワ SCOS-2020RH-L 他	1 式	
	〃	温冷配膳車	エレクター MOG48RER-SY	4	
	〃	温冷配膳車	エレクター MOG40SER-SY	2	
	〃	電気スチームコンベクションオープン	ニチワ電機 SCOS-2010RH-R	1	
	〃	温冷配膳車	エレクター MOG40SER-SY	1	
	〃	単槽型ウォッシャーディスイ ンフェクター	村中医療器 ミーレジェットウォッシャーPG8536	1	
	〃	ユニット式調乳水製造装置	三田理化学工業 CMIFS-301E-WA-150V 型	1	
	〃	◎温冷配膳車	エレクター MOG48SER-SY	1	
	看 護 部	看護管理支援システム	インフォコム	1	
		医 事 課	総合医療情報システム	富士通	1 式
〃	ムーブラック	イトーキ	1		
	〃	収納 POS レジシステム	富士通	6	
	〃	自動精算機	グローリー IHV-PCS	2	
	〃	救命処置トレーニングシステム	レイダ社ハートシステムACLSトレーニング	2 式	
教 育 指 導 部	〃	システムオートラック	マルタン	1	
	庶 務 課 ・ 管 理	物品器材管理システム	セントラルユニ	1 式	
〃		物品管理システム	セントラルユニ	1 式	
〃		ピアノセット	ヤマハ C3L	1 式	
〃		防災対策用カメラシステム	ヤマハ C3LTOA C-CV160S-3 他	1 式	
川 崎 病 院	急性期患者情報システム	オムロンコーリン ICUシステム・ERシステム・ORシステム	1 式		
	〃	デジタルサイネージ機器	シャープ	1	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

所属別	品名	規格	数量	備考
川崎病院	◎患者向けサービス機能機器システム	富士通 ゲートウェイサーバ・パッケージ導入	1式	

◎印は令和元年度新規購入及び買換を示します。

(取得価格：160万円以上)

6 主な委託業務

病院業務の効率的な運営を期して、業務の一部を次のとおり委託しています。

平成10年度から委託業務の一部を整理統合しました。

委託業務名	委託内容	開始年度
清掃	院内（病棟区域・外来区域）、構内清掃	昭和32年度
リネンセンター 運営管理業務	診療衣・看護衣・診察用布等の洗濯、折りたたみ 新生児・乳幼児用肌着等の提供と洗濯 入院患者寝具・洗濯・病棟配布 宿直職員及び夜勤看護師用寝具の提供と補修・洗濯 患者病衣の提供 ベッドセンター運営管理・補修室縫製等	昭和35年度 昭和41年度 昭和41年度 昭和48年度 平成6年度 平成10年度
施設管理業務	空調機・自家発電機・医療ガス設備・昇降機点検 機械設備管理・運転監視・空調設備保守等	昭和45年度 平成10年度
消防設備関係	外観・機能点検1回、総合点検1回	昭和45年度
検査業務	一般・血液・生化学・血清・細菌検査	昭和45年度
医事業務	診察データの入力・診療報酬請求書・行為別集計等の作成 臨床クラーク（病棟及び外来の医療業務上の事務補助） 初診受付・再診受付・外来会計受付・電算入力 事務当直業務（時間外患者受付） 医事業務（全面委託）	昭和52年度 平成1年度 平成1年度 平成2年度 平成5年度
給食業務	調理・盛り付け・配膳・下膳・食器洗浄等 給食材料の発注及び検収等	平成7年度 平成23年度
情報システム運用業務	総合医療情報システム管理運用業務	平成10年度
物流管理業務	SPD（物流管理）・滅菌業務	平成10年度
院内保安警備	院内の保安警備、駐車場管理業務 防災センター監視業務ほか	昭和43年度 平成10年度
放射性物質濃度法定測定	作業環境法に基づく測定業務	平成1年度
電話交換業務	電話交換・院内放送業務	平成10年度
感染性産業廃棄物処理	廃棄物処理法による感染性産業廃棄物の処理	平成4年度
医事データ遠隔地保管	医事データのバックアップを外部で保管	平成13年度
その他	歯科技工、害虫駆除、植木剪定、解剖臓器処理、カーテン賃貸借、院内保育室調理業務等、医療機器保守、夜間保育（平成25年）、福祉用具保守（平成28年）	

7 図 書 室

令和元年（2019年）度は、前年から和雑誌・洋雑誌とも契約をオンラインジャーナルへ移行し、閲覧できるタイトルが大幅に増えました。

また、PubMed（アメリカ国立医学図書館 NLM が無料で提供するデータベース）に、それぞれの図書館・図書室が自館の所蔵をリンクさせることができる LinkOut 機能がありました。このツールが 2020 年 1 月をもって終了すると公表され、PubMed に所蔵情報を設定できるツールとして、井田病院と協議し「360Link」というリンクリゾルバを契約することとなりました。

PubMed の LinkOut 終了はリンクリゾルバ導入のきっかけになりましたが、昨今は国内・海外とも、学会誌などでオープンアクセス・フリーアクセスが増えているので、利用者が図書室を介さずアクセスできる文献もまた増えることになると考えられます。

図書部会で募る図書の購入希望も、急遽契約することになったリンクリゾルバの経費を捻出するため削減されました。

「つつじ文庫」は、コロナ禍のため、令和 2 年（2020 年）3 月に活動休止となりました。

令和元（2019）年度図書室資料受入状況

区分	購入	寄贈	計
単行書（和）	26 誌	82 誌	108 誌
単行書（洋）	0	0	0
雑誌（和）	38	0	38
雑誌（増刊・別冊のみ）	21	0	21
雑誌（洋）	22	0	22

電子ジャーナル パッケージ

Clinical Key

LWW Fixed 10

JAMA Network Complete Package

医書.jp

メディカルオンライン

検索用データベース

医中誌Web

最新看護索引web

臨床支援ツール

Up To Date

令和元年度 購読和雑誌 (38 誌)

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1 病院安全教育 | 21 厚生 の 指標 |
| 2 地域連携入退院と在宅支援 | 22 救急医学 |
| 3 中毒研究 | 23 Monthly Book Derma デルマ |
| 4 電気と工事 | 24 日本病院会雑誌 |
| 5 栄養と料理 | 25 脳神経内科 |
| 6 エキスパートナース | 26 Nutrition Care |
| 7 画像診断 | 27 PEPARS |
| 8 月刊保険診療 | 28 Phase3:最新医療経営 |
| 9 月刊ナースマネージャー | 29 クインテッセンス・デンタル・インプラントロジー |
| 10 月刊ナーシング | 30 臨床栄養 |
| 11 月刊新医療 | 31 臨牀看護記録 |
| 12 ほすびたるらいぶらりあん | 32 臨床精神薬理 |
| 13 ICNR | 33 精神治療学 |
| 14 医学図書館 | 34 設備と管理 |
| 15 重症集中ケア | 35 小児看護 |
| 16 看護技術 | 36 周産期医学 |
| 17 看護実践の科学 | 37 Visual Dermatology |
| 18 看護展望 | 38 全国自治体病院協議会雑誌 |
| 19 緩和ケア | |
| 20 継続看護を担う体質強化 外来看護 | |

令和元年度 購読和雑誌 (増刊・別冊のみ) (21 誌)

- | | |
|--------------------------------------|---------------------|
| 1 あたらしい眼科 | 12 ナーシングビジネス |
| 2 エマログ | 13 ペリネイタルケア |
| 3 ハートナーシング | 14 レジデントノート |
| 4 医学のあゆみ | 15 整形外科 |
| 5 Infection Control | 16 整形外科看護 |
| 6 腎と透析 | 17 歯界展望 |
| 7 Journal of Clinical Rehabilitation | 18 小児内科 |
| 8 救急・集中治療 | 19 糖尿病ケア |
| 9 みんなの呼吸器 Reapica | 20 透析ケア |
| 10 日本臨床 別冊 | 21 YORI-SOU がんナーシング |
| 11 日本臨床 増刊 | |

令和元年度 購読洋雑誌 (22 誌)

- 1 American Journal of Psychiatry
- 2 American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine
- 3 American Journal of Sports Medicine, The, including Sports Health
- 4 Annals of Internal Medicine with ACP Journal Club
- 5 Arthritis and Rheumatology
- 6 Blood
- 7 Bone & Joint Journal
- 8 British Medical Journal
- 9 Cancer including Cancer Cytopathology
- 10 Chest
- 11 Clinical Infectious Diseases
- 12 Diabetes Care
- 13 Dysphagia
- 14 Hepatology including Liver Transplantation

- 15 Journal of Clinical Oncology
- 16 Journal of Neurosurgery(set)
- 17 Journal of Orthopaedic Science
- 18 Journal of Hand Surgery(E-Vol)
- 19 Laryngoscope
- 20 New England Journal of Medicine
- 21 Pediatrics
- 22 Radiology

令和元年度 寄贈医師会誌 神奈川県/川崎市年報・報告書 (19誌)

- 1 日本病院会雑誌
- 2 日本医師会雑誌
- 3 日本歯科医師会雑誌
- 4 神奈川医学会雑誌
- 5 神奈川県病院協会会報
- 6 神奈川県医師会
- 7 神奈川県産科婦人科医会
- 8 神奈川県精神神経科診療所協会誌
- 9 神奈川県予防医学協会 事業年報
- 10 川崎市医師会医学会誌
- 11 川崎市立看護短期大学紀要
- 12 川崎市健康安全研究所年報
- 13 川崎市における気管支喘息患者実態調査報告書
- 14 川崎市リハビリテーション医療センター所報
- 15 川崎市立川崎病院看護部 看護研究集録
- 16 川崎市立川崎病院看護部 事例研究集録
- 17 川崎市立川崎病院年報
- 18 川崎市立井田病院年報
- 19 聖マリアンナ医学研究誌

8 令和元年度 看護部概況

平成 31 年 4 月、新規採用職員 51 名を迎え、看護職員 605 名（正規職員）、5 月には元号が「平成」から「令和」となり、新規一転、身の引き締まる思いで新しい時代をスタートさせました。病院長として初めて他の自治体病院から金井院長をお迎えしたことで、変革の時代にふさわしい期待と希望に満ちあふれた幕開けとなりました。院長が常に看護職員の存在価値を承認し、取り組みを後押しして下さることで、様々なことに挑戦できる 1 年であったと言えます。

看護部のビジョンである「患者に寄り添い、その人らしい生活を支えます」を目指し、人材育成の充実、チーム及びシステム連携の構築、そして、患者を支える職員の満足度を向上させるための働き方改革など、変わりゆく医療界・社会全体の変化を見据えた取り組みを進めて参りました。

新たな取り組みのひとつは「特定行為研修修了者（創傷管理モデル）」2 名の誕生です。研修修了者が実践の中で知識・技術を十分発揮できるよう多職種で検討し、組織全体でバックアップして下さった体制は大変ありがたく、一致団結する姿勢は川崎病院の強みであると実感しました。来年度、更に 2 名の認定看護師が受講を予定しており、高度急性期医療を担う看護職員全体の実践力向上に寄与するものと確信しています。

また、看護の成果が経営にも大きく貢献しており「認知症ケア加算」「入退院支援加算」「入院時支援加算」「早期リハビリ加算」「がん患者指導管理料」など、多くの取り組みを進めることができました。急速に高齢化が進む中、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることできるよう、看護職員が舵取りをしながら各部門とチーム連携を図り、取り組んだ成果であると実感しています。

また、今年度は災害、感染に悩まされる 1 年でもありました。9 月に発生した台風 15 号・19 号。DMAT 隊による他施設（千葉県）からの患者受け入れ、また台風 15 号の経験を機に取り組んだ職員の出勤・帰宅困難者対応。交通機関が麻痺する中、全看護職員が遅刻もせず出勤したことは、川崎病院の団結力と、専門職業人としての責任感の強さを実感する出来事であり、感謝の思いでいっぱいになりました。

そして、2 月から今もなお終息の気配がない「新型コロナウイルス」への対応です。第 2 種感染症指定医療機関である当院として、多職種でタイムリーに対応・連携し患者受け入れを行っており、感染症病棟だけではなく、この状況をサポートする他の部署も同様に力を惜しまず対応しております。小・中・高の学校の休校による職員の勤務への影響、また職員への風評被害等、これまでに経験のない様々な事態が発生する中、常に状況を把握し、判断・決定を誤らず前に進むことが求められています。日頃から、責任をもって職務を遂行する職員ではありますが、予期せぬ大変な状況下では、より一層弱音を吐かず、チーム力を終結させ力を発揮しており、その姿勢に心から敬意を表したいと思っています。

この 1 年を振り返ると「変化」「災害」そして「感謝」の 1 年であったとように思います。来年度は、入院センター開設、病床編成など、また新たな取り組みがスタートします。新しいことに前向きにチャレンジし、成果を共に喜べ合える年にしたいと思っています。

副院長兼看護部長 千島 美奈子

(1) 看護職員配置数

(令和2年4月1日現在)

項目 看護単位	許可 病床数	稼動 病床数	助産師 看護師	会任 職員	夜勤人員		看護 助手
					準夜	深夜	
	713	647					
看護部配置数			591				
看護部 4月現在現在数			625				
14階北病棟(内科・透析室)	52	42	35	0	4	4	4
14階南病棟・治療センター(内科)	51	46	36	2	4	4	4
13階北病棟(心外・循環器内科)	51	46	32	2	4	4	5
13階南病棟(内科)	53	48	32	0	4	4	4
12階北病棟(泌・耳・眼・口腔)	51	46	29	2	3	3	2
12階南病棟(脳・皮・放・リハ・耳)	53	48	31	1	4	4	4
11階北病棟・内視鏡センター (外科・消火器内科)	53	48	37	2	3	3	6
11階南病棟(外科・肺外科・整形外科)	53	48	31	0	3	3	3
10階北病棟(整形外科・形成外科)	53	48	27	3	3	3	4
10階南・感染症病棟 (婦人科・整形外科・泌尿器・乳腺外科・感染症)	64	59	28	2	3	3	3
9階北病棟(精神科)	38	36	15	4	3	2	1
9階南病棟 (EICU・救命救急病棟・小児急病センター)	20	20	60	7	12	11	3
8階北病棟(産科・新生児)	44	42	28	4	4	4	1
8階南病棟・小児科外来	41	41	26	2	4	3	2
NICU	6	6	11	2	2	2	1
GCU	18	12	13	2	2	2	0
5階 ICU・CCU	12	8	26	1	4	4	1
5階 手術室			41	0	2	2	0
外来	Aブロック		23	20	0	0	5
	Bブロック						
	Cブロック						
副院長(看護部長)室			1				
看護部管理室			6	2			
担当課長・看護師長			1(再掲)				
看護師長			18(再掲)				
外部配置			10				
産休・育休・病休・休職・派遣研修			48				

(2) 職員の出身校別内訳・年齢分布・平均年齢

ア 出身校別内訳

(令和2年3月31日現在)

種別	学校	看護大学	助産師校	看護短期 大学	看護専門 学校	准看学校
	人数					
総数	590人	94人	26人	156人	310人	2人
構成比(%)	100%	16%	4%	26%	53%	0%
助産師	31人	3人	28人	0人	0人	0人
構成比(%)	5%	1%	5%	0%	0%	0%
看護師	557人	91人	0人	156人	310人	0人
構成比(%)	94%	15%	0%	26%	53%	0%
准看護師	2人	0人	0人	0人	0人	2人
構成比(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%

イ 年齢分布

(令和2年3月31日現在) (単位：人)

年齢	助産師	看護師(准看護師含む)	計
21	0	1	1
22	0	21	21
23	2	34	36
24	1	35	36
25	2	11	13
26	2	28	30
27	0	25	25
28	1	19	20
29	1	18	19
30～34	7	78	85
35～39	3	76	79
40～44	2	54	56
45～49	5	84	89
50～54	5	37	42
55～59	0	32	32
60～	0	6	6
合計	31	559	590

ウ 平均年齢

(令和2年3月31日現在) (単位：歳)

助産師	看護師(准看護師含む)	総平均
36.8	33.4	35.1

(3) 勤続年数

【 助産師:7.9年 看護師(准看護師含む): 11.1 年 総平均: 9.5 年 】

令和2年3月31日現在

年数	助産師	看護師 (准看護師含む)
1年未満	4人	44人
1年	5人	49人
2年	4人	30人
3年	2人	30人
4年～5年	2人	59人
6年～9年	4人	114人
10年～14年	3人	75人
15年～19年	2人	53人
20年～24年	2人	43人
25年～29年	3人	32人
30年以上	0人	30人

(4) 令和元年度看護職員採用・退職状況

採用者数	54人	助産師4名	看護師50名
退職者数	59人	助産師6名	看護師53名

9 患者総合サポートセンター

(1) 地域医療連携

地域の医療機関の皆様からの受付や相談窓口として、また、顔の見える密接な地域連携を目指し、以下の業務を行い連携強化に努めています。

- ア 外来診療の事前予約受付
- イ 地域の医療機関からの緊急受診受付と病床確保
- ウ 医療機器共同利用の予約受付
- エ かかりつけ医の相談、ご案内
- オ 診療情報提供書の管理
- カ 転院調整
- キ 連携登録医事務手続き
- ク 医療機関訪問の実施
- ケ 「診療のご案内」「地域医療連携便り」の発行
- コ 地域医療連携の会・研修会・市民公開講座の開催等

令和元年度 各種統計

紹介率・逆紹介率(%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
紹介率	72.8	71.4	67.7	70.0	68.9	68.2	71.7	71.9	74.9	72.2	74.7	74.1	71.3
逆紹介率	87.7	85.8	82.2	84.6	83.6	82.8	89.7	94.5	107.8	93.8	112.5	120.7	92.5

地域医療連携業務 (件)

	紹介予約	緊急受診	転院 (転入)	転院 (転出)	かかりつけ医 ご紹介	診療情報 依頼	診療情報 照会
件数	1135	1053	209	94	560	614	419

医療機器共同利用 (件)

	CT	PET-CT	MRI	骨塩	骨 シンチ	上部 内視鏡	心 エコー	腹部 エコー	栄養 相談
件数	200	254	192	5	5	52	55	51	3

広報活動等

地域連携便り発行	6月、10月、12月、2月発行
外来診療担当表	連携登録医を中心に、毎月約550か所に発送

地域の医療従事者を対象とした研修の実施状況（医師）

	開催月日	名称	主催	内容
1	5月24日(金)	第28回川崎リウマチ 膠原病診療懇話会	川崎病院川崎 リウマチ・膠原 病診療懇話会	「関節リウマチの最近の話題」
2	6月5日(水)	外科症例検討会 (カンサボード)	川崎病院外科	検討症例 S状結腸癌、直腸癌、胃 がん、大腸癌肝転移
3	6月11日(火)	第7回 川崎泌尿器科 病診連携会	川崎病院 泌尿器科	「尿沈渣所見からわかること」 「ロボット支援腹腔鏡下腎部分切 除術(RAPN)」
4	6月24日(月)	第397回 川崎小児科医会症例 検討会	川崎病院 小児科	講演1 「急激な状態悪化を認めた 乳児特発性僧帽弁腱索断裂の1例」 講演2 「腹痛、嘔吐、軟便を契機 に入院し、総胆管拡張症の診断に至 った6歳男児」 特別講演 「小児の成長障害の診か た～成長曲線を中心に～」
5	11月25日(月)	地域連携講演会	川崎病院 精神科	講演1 演題：「利用者を取り巻く環境と多 職種連携」講演2 演題：「地域における川崎病院精神 科の役割」特別講演 演題：「地域での生活を見据えた統 合失調症治療」
6	2月6日(木)	第10回幸・川崎病診 NET	川崎病院 幸区・ 川崎区医師会	講演1 演題：「消化器症候 a la carte ～ 心窩部痛、慢性便秘 etc.」 講演2 演題：「最近の腹腔鏡下手術～大腸 がん～」その他 「地域完結型医療・医師の働き方改 革」

地域の医療従事者を対象とした研修の実施状況（看護師）

	開催月日	名称	主催	内容
1	4月3日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	基本的な「認知症のお薬」のはなし
2	6月5日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	アンガーマネジメント ～自分の感情をマネジメントする方法～
3	7月12日(金)	地域ケア懇談会	地域連携部会	病院と地域をつなぐ ～その人らしさを支えるために伝えたい情報とは～
4	8月7日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	胃ろうのケア方法～起こりやすいトラブル とその対処法～
5	8月23日(金)	相談支援・ケア マネジメント会 議	川崎市健康福 祉局地域包括 ケア推進室	川崎病院の概要と入退院支援の実際
6	10月2日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	緊急時の看護
7	12月4日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	明日から役立つ嚥下のはなし
8	2月5日(水)	知っとくナース	看護部 認定看護師会	糖尿病のおはなし ～診断・治療から高齢糖尿病患者について
9	2月14日(金)	地域ケア懇談会	地域連携部会	病院と地域とをつなぐ ～その人らしく生きるをどう支えるか～

(2) 相談・調整

相談・調整課は、入退院支援係、医療福祉相談係、がん相談係で構成されています。地域の保険医療機関や訪問看護ステーション等との連携を強化し、患者さんへの質の高い、きめ細やかな相談支援体制を整え、地域や社会の架け橋となれるように努めています。

ア 入退院支援

入院中の患者さんやご家族の思いに寄り添いながら、可能な限り住み慣れた地域でその人らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、多職種と協働し、退院支援や調整を行っております。令和元年度からは入院時支援も開始し、入院前から退院後を見据えた介入をしています。また、外来通院中の患者さんの在宅療養支援も行っております。

(ア) 入院患者さんの入退院支援・調整

(イ) 外来通院患者さんの在宅療養支援

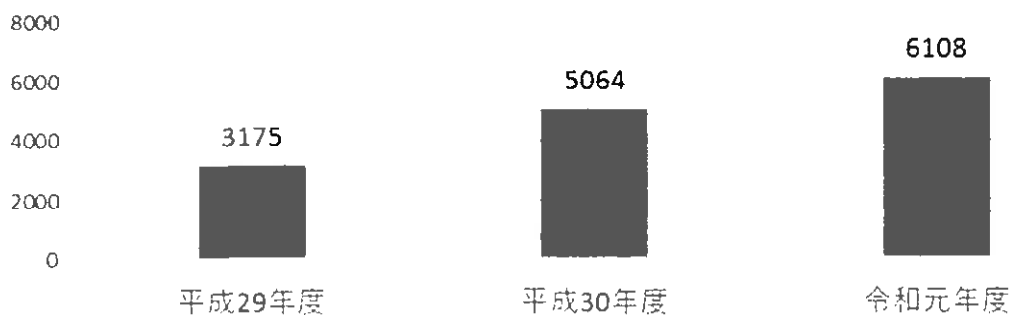
(ウ) 訪問診療、訪問看護導入等の相談・調整

(エ) 医療機器、在宅酸素導入時の調整・支援

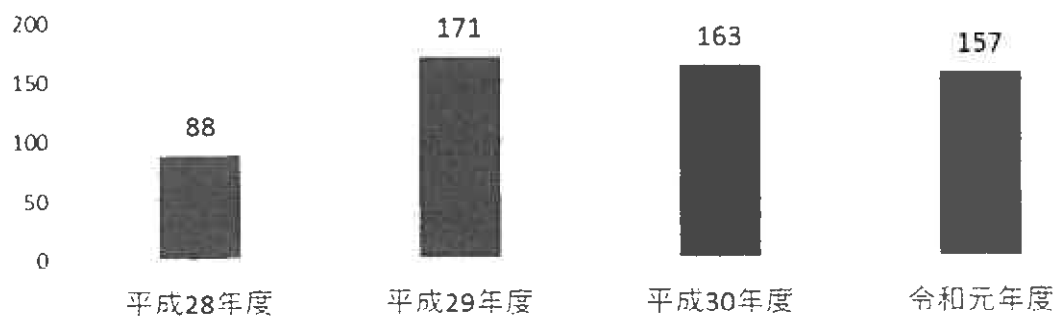
(オ) あんしん見守り受入調整

(カ) 在宅医療を支える地域のスタッフ向け「地域ケア懇談会」の企画・運営

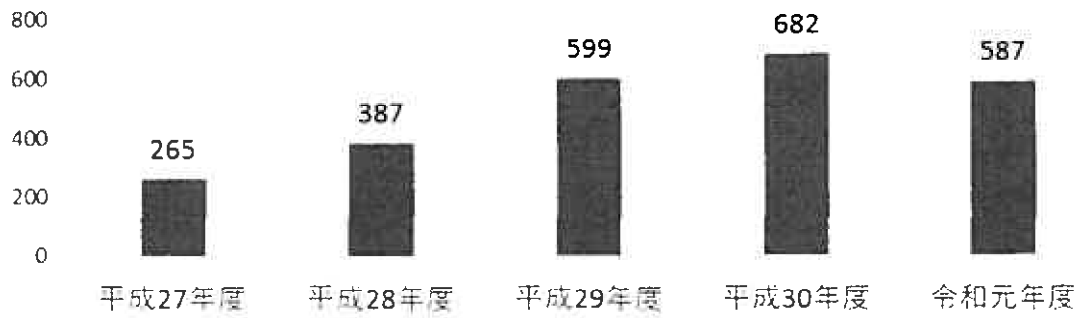
入退院支援加算 1



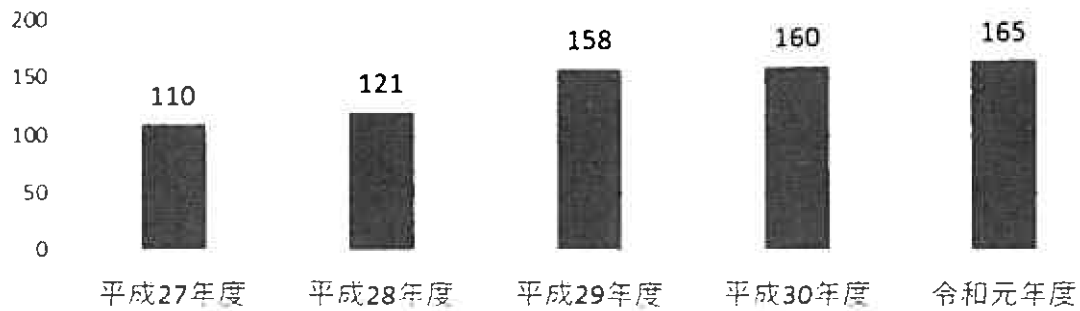
入退院支援加算 3



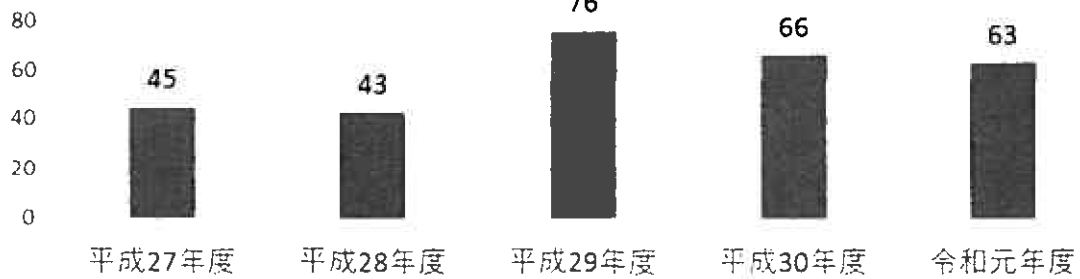
介護支援連携指導料



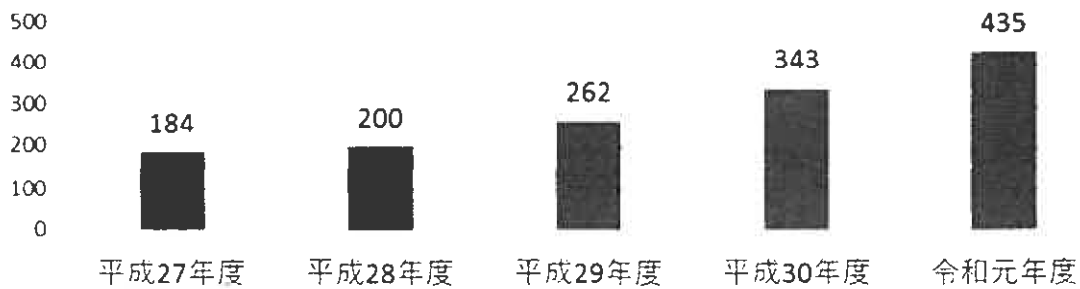
退院時共同指導料 2



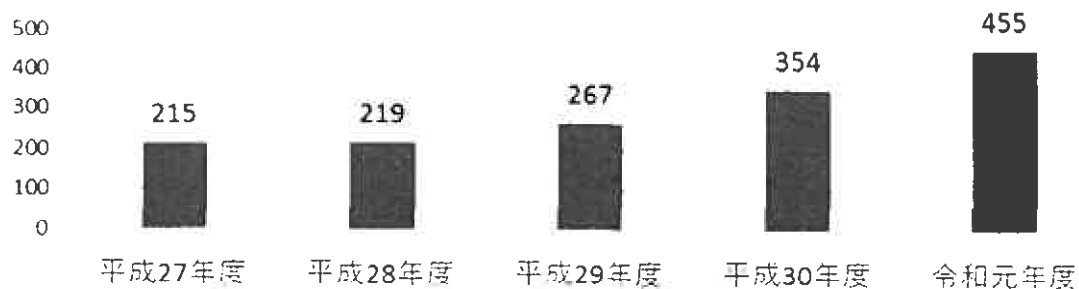
退院時共同指導料 2 加算



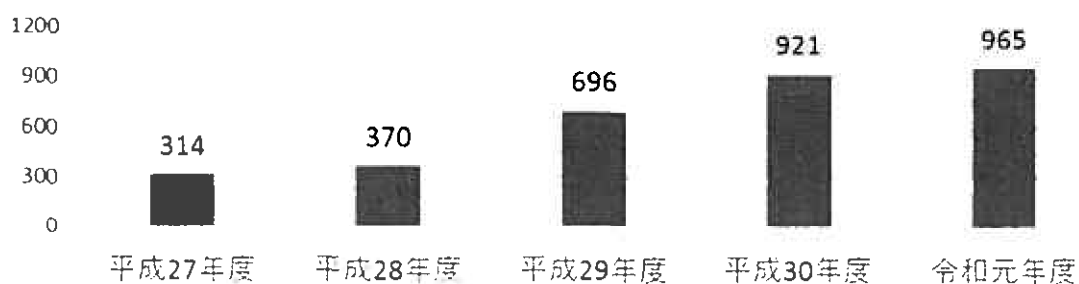
訪問診療



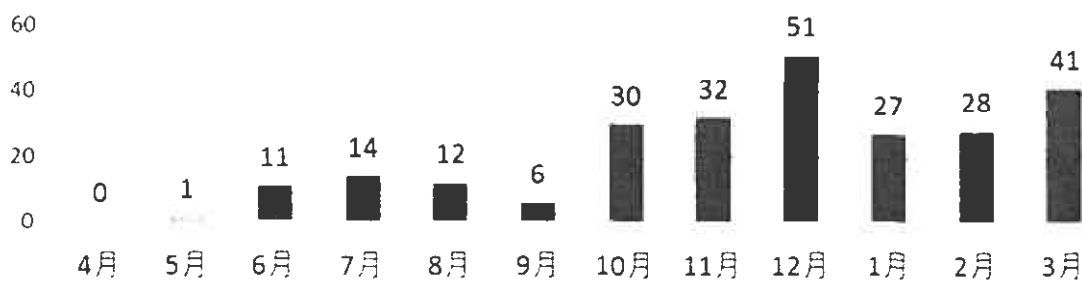
訪問看護



居宅介護事業所



入院時支援加算



安心見守り支援実績

平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
1	1	1	2

イ 医療福祉相談

病気やけがをきっかけに生じる生活上の問題について、医療ソーシャルワーカーが社会福祉の立場からご相談に応じています。患者さんやご家族と一緒に考え、問題解決の支援を行っています。また、転院調整や施設入所への調整も行っております。(資料2)

- (ア) 医療費や生活費などの経済的不安
- (イ) 介護保険や障害者手帳などの医療・福祉制度の利用についての相談
- (ウ) 退院支援（転院・施設入所他）
- (エ) 医療通訳派遣依頼
- (オ) 重症心身障害児者短期入所事業の受入調整

医療福祉相談実績（件）

内容	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
受診相談	179	220	189
障害者総合支援法による短期入所	29	33	31
医療通訳派遣に関すること及び外国人の相談支援	1764	1091	1005
虐待関係(高齢者・DV・虐待)	21	24	13
産科・小児科関連の相談	19	35	70
経済的相談(医療費・生活費)	699	726	806
福祉サービス活用に関する相談	712	793	831
生活保護・緊急患者に対する医療費・福祉的援助	262	241	215
生保入院患者の保護費配布・病状調査依頼	136	85	49
退院調整定例カンファレンス	582	632	828
合計	4403	3880	4037

患者総合サポートセンター窓口業務

内容	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
受診援助	146	1041	1032
医療費に関わる相談	75	62	43
医療・福祉制度について	58	248	80
その他(院内の案内等)	150	34	642
合計	429	1385	1797

地域連携クリニカルパス運用実績

内容	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
神奈川県脳卒中地域連携パス	32	32	26
大腿骨頸部骨折地域連携パス	29	24	31

退院支援

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
回復期リハビリ病棟	181	203	186
医療型療養病棟	85	74	71
一般病棟	66	74	78
緩和ケア病棟	53	64	43
地域包括ケア病棟	48	67	73
介護療養型医療施設	24	13	15
その他病棟(精神科病棟, 障害病棟)	8	20	14
老健・特養	32	19	24
民間介護施設	68	61	70
(転院支援を行なったが、在宅退院となった件数)	123	166	174
合計	688	761	748

ウ がん相談

患者さんやご家族等に信頼できる情報提供を行うことで、その人らしい生活や治療選択ができるように相談支援を行っています。

がんと診断されたときから、治療・症状の副作用・仕事・療養生活のことなどどのようなことでも相談を受付けております。

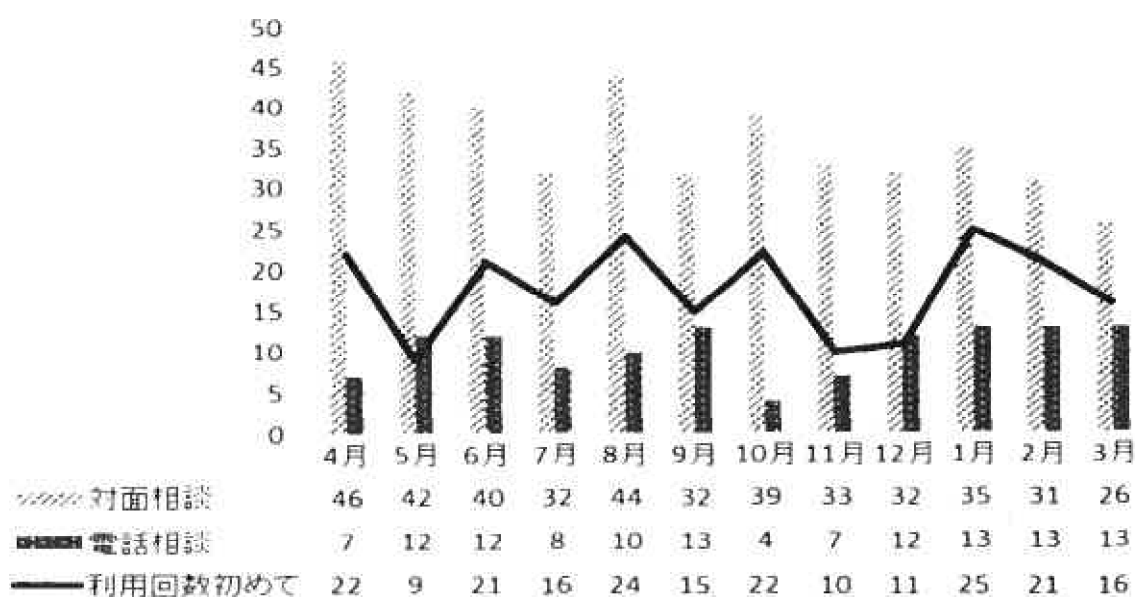
(ア) がん相談の実施(対面相談・電話相談)

(イ) がんに関する情報提供

(ウ) がん患者サロンの開催

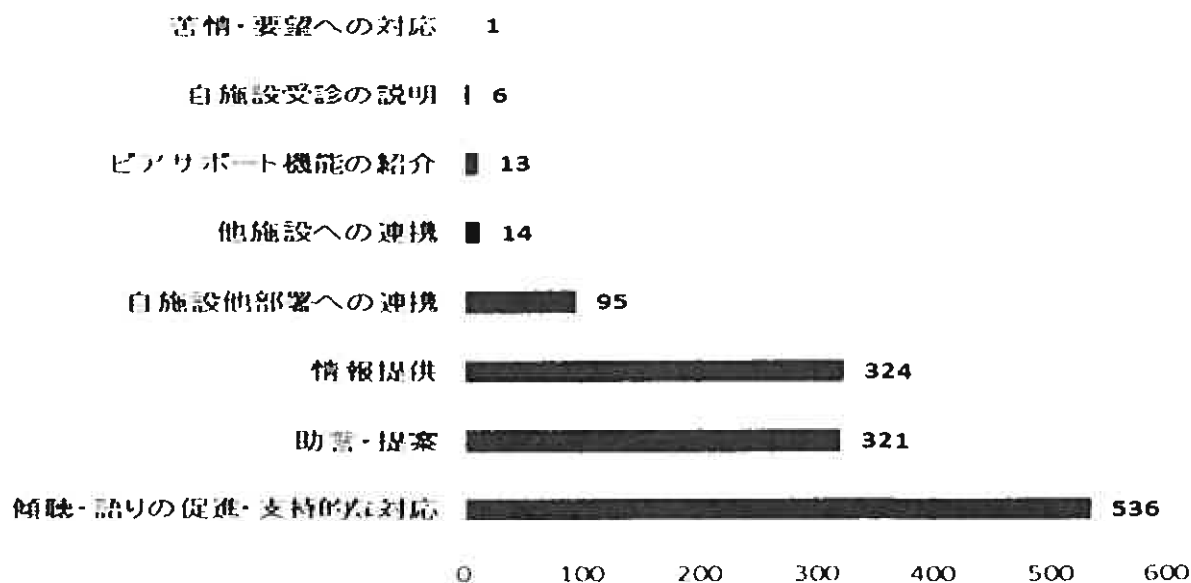
令和元年度 各種統計

相談件数



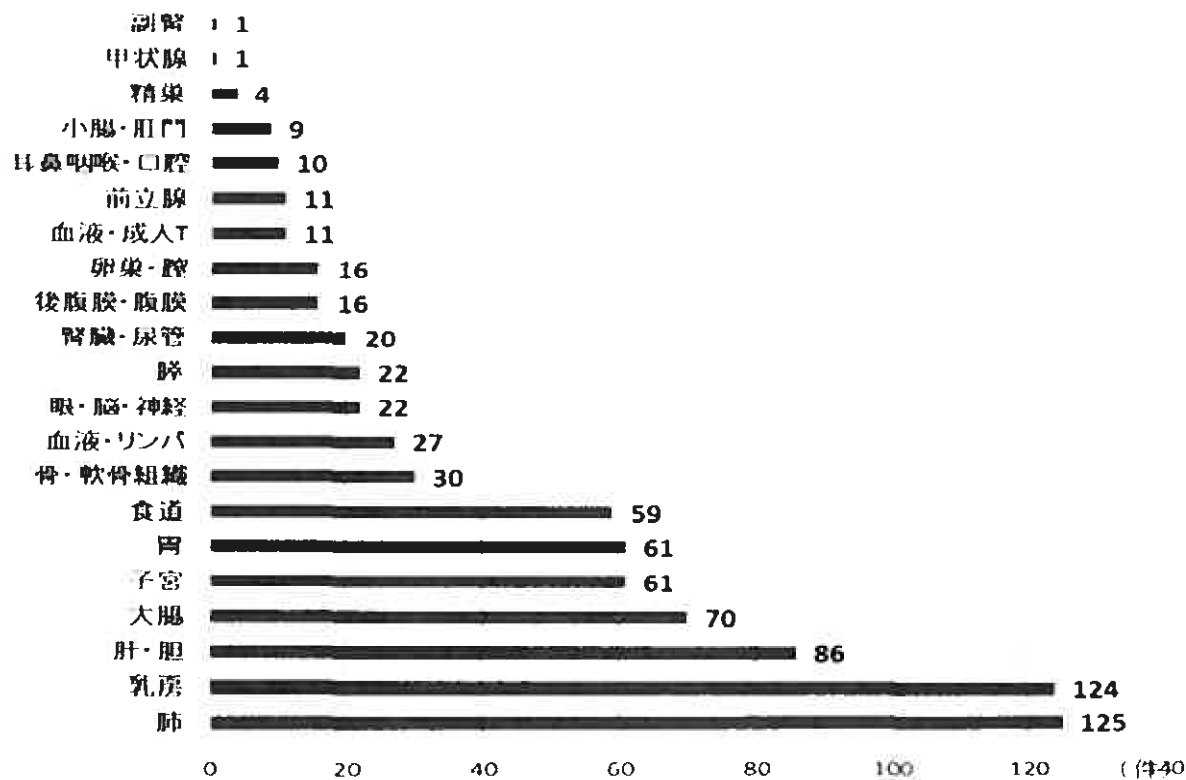
対応内容

対応内容(複数回答)



がんの部位

がんの部位(複数回答)



10 医療安全管理室

医療安全管理室は、安全な医療の提供と医療の質の向上を目的に、当院における医療安全管理体制の構築と維持ならびに組織的な医療事故防止の取り組みを推進しています。

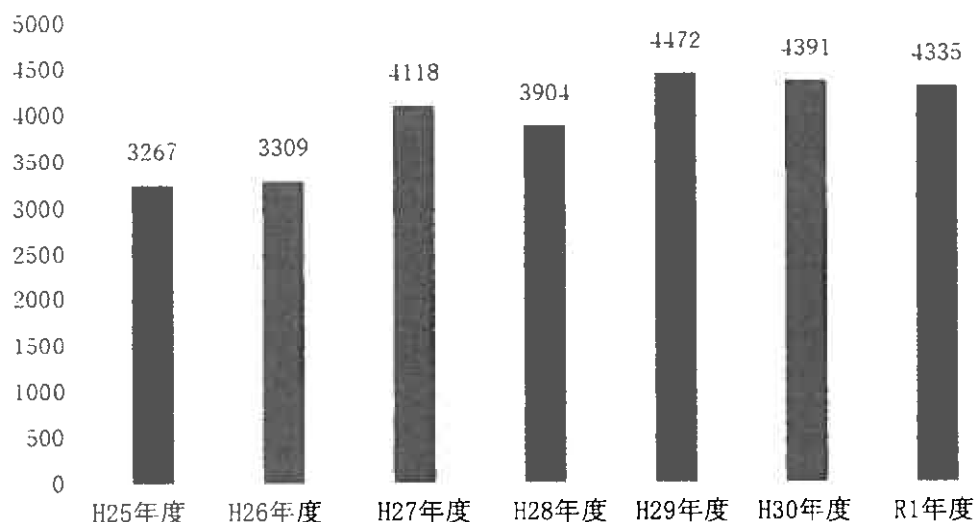
各部署から報告されるインシデントレポートの数は年間 4,000 件を超えます。報告されたレポートは、医療安全管理室で集計・集約し、医療安全対策に係るカンファレンスならびに医療安全関連の委員会等で検討しています。さらに、インシデント教訓事例については、診療部、看護部、薬剤部、放射線診断科、検査科、食養科、リハビリテーション科、麻酔科（MEセンター）、事務局、等、各部門・各職種と連携し、改善策を検討しています。また、週に 1 回、医療安全ラウンドを実施し、環境を含めた部署の医療安全管理の取り組み状況をもとに改善策の検討を、部署とともにを行っています。組織的な課題については、医療安全管理委員会との連携を基盤に、例えば、医療安全管理に不可欠なシステム改善についてはシステム運用検討部会と連携するといったように、関係委員会との連携のもと、改善に取り組んでいます。

医療安全に係る職員教育として、令和元年度は 18 回の医療安全研修並びに医療安全技術研修を実施し、その中で、医療機器の安全使用に係る研修や医薬品の安全使用に係る研修も実施しました。また、院内暴力・暴言対策として、職員衛生委員会との連携のもと、暴言暴力対応マニュアルの改訂、・暴言暴力対応研修の実施を継続的にを行っています。その他、臨床倫理コンサルテーションチームと連携し、臨床倫理の問題について、患者・家族を中心とした医療チームでの検討の機会を増やす取り組みにも力を入れています。

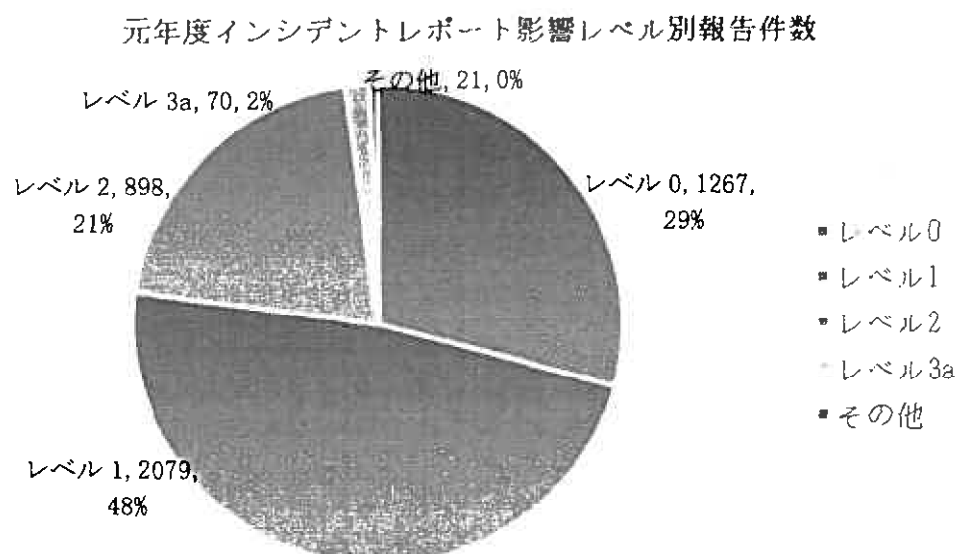
質の高い医療提供にあたっては、患者・家族に十分な説明を行い、その意思を尊重することが不可欠であり、患者・家族の理解を確かめながら、プロセスを大切に丁寧なサービス提供に努める必要があります。この点について、当院の医療に対する疑問や心配を抱いている患者・家族がいる場合には、患者総合サポートセンターとの連携のもと、相談対応を行い、患者・家族の権利を擁護し、必要な場合、患者・家族と医療者との対話を推進する支援を行っています。

(1) 令和元年度インシデントレポート報告件数ならびに年次比較

インシデントレポート報告件数 年次比較



(2) 令和元年度インシデントレポート影響レベル別報告件数



(3) 主な改善項目

項目	目的 改善内容
検査報告書の管理に関する安全性の向上	画像検査報告書の未確認防止対策として医療安全管理室でのチェック体制を整備した。
中心静脈カテーテル挿入術に関する安全性の向上	実施適格を規定する等、当院における中心静脈カテーテル挿入術の指針を策定した。
患者誤認防止の強化	検査搬送等の電話連絡にともなう患者誤認を防止するために、電話連絡時に使用するメモを改訂し、確認手続きを整備した。
医療器材の国際規格への適合	神経麻酔分野における小口径コネクタについて、誤接続防止の国際規格に適合する器材に変更した。
マニュアル改訂	職員が携帯する医療安全管理ポケットマニュアルについて、緊急時対応、事故対応の項を強化し、全面改訂した。

11 感染対策室

感染対策室は平成20年に設立され、感染症内科医師、感染管理認定看護師、薬剤師、臨床検査技師、庶務課職員5名で構成されている。

各部署から選出された感染制御チーム（ICT）と一丸となり医療関連感染の発生状況を把握し感染率低減に向け取り組んでいる。抗菌薬使用適正チーム（AST）は週1回のカンファレンスを行い抗菌薬の選択や検査等に関して指導・助言を行っている。

また川崎市内で唯一の第2種感染症指定医療機関であり、2月6日よりダイヤモンドプリンセス号からの受け入れを早々に実施。コロナ診療における適切な療養環境の整備、関わる医療従事者への教育を実施した。

（1）院内研修

月	実施対象	テーマ	参加人数
4月	新採用者 (医師・専修医)	医師採用時オリエンテーション 医療関連感染対策	13名
4月	ICTメンバー	インターネット講演会 HPVワクチンについて	9名
4月	新採用者 (看護師)	感染管理について	52名
4月	新採用者 (看護師)	スタンダードプリコーション	50名
4月	新採用者 (研修医)	標準予防策・感染経路別予防策と安全器材・尿路カテーテル・血液培養	16名
4月	全職種	感染対策研修 川崎市の感染症対策事業について	175名
6月	全職種	Wポイント研修会 手指衛生徹底に向けた取り組み	444名
6月	新採用者 (看護師)	医療関連感染を防止するために	48名
7月	新採用者 (医師・専修医)	医師採用時オリエンテーション 医療関連感染対策	5名
7月	全職種	AST研修会 カテーテル関連血流感染症	141名
8月	医師事務作業補助者	医師事務作業補助研修 感染対策の基本について	11名

月	実施対象	テーマ	参加人数
8月	ICTメンバー	Webinar HIV感染症の治療の実際	17名
8月	全職種	Wポイント研修会 適切な検体採取について	408名
10月	全職種	AST研修会 抗MRSA薬のTDMについて	111名
10月	新採用者 (医師・専修医)	医師採用時オリエンテーション 医療関連感染対策	9名
10月	リハビリ科職員	リハビリ部門 リハビリテーション部門における感染対策	12名
12月	全職種	Wポイント研修会 インフルエンザについて	382名
12月	医師事務作業補助者	医師事務作業補助研修 感染対策の基本について	5名
2月	全職種	Wポイント研修会 AMR対策について	270名

(2) 予防接種

予防接種の種類/件数

ワクチン種類	件数
水痘ワクチン	8
風疹ワクチン	24
ムンプスワクチン	73
麻疹ワクチン	122
MR ワクチン	37
HBs ワクチン	59
インフルエンザワクチン	1,518

(3) 地域との連携

感染カンファレンス

	開催日	開催場所	参加医療機関
第1回感染防止対策加算	令和元年6月13日	当院 感染対策室	臨港病院
第2回感染防止対策加算	令和元年9月27日	川崎市役所第4庁舎	臨港病院
第1回地域連携加算	令和元年11月19日	宮川病院	宮川病院
第2回地域連携加算	令和元年12月12日	臨港病院 会議室	臨港病院
第3回感染防止対策加算	令和2年1月31日	当院 4F会議室	太田総合病院
第4回感染防止対策加算	令和2年3月19日	多摩市民館 ロビー	臨港病院

(4) 新型コロナウイルス感染症患者受入件数

厚生労働省・神奈川県・空港検疫所・川崎市から新型コロナウイルス陽性患者の受入要請が20件あり、ダイヤモンド・プリンセス号から11名、市内発生を9名受け入れました。

12 DMAT活動

川崎病院は神奈川DMAT指定病院に指定されており、災害医療における専門的な技術や知識を備えた職員が勤務しています。また、国内で起きた災害において、神奈川DMATとして派遣され、現場で活動しています。

令和2年2月6日にはダイヤモンドプリンセス号新型コロナウイルス感染症患者搬送に医師1名、看護師1名、業務調整員1名を派遣し、トリアージした上での搬送手段の選択及び搬送業務を行いました。

そして、令和2年2月7日から2月26日まで、ダイヤモンドプリンセス号新型コロナウイルス感染症対策神奈川県DMAT調整本部・現場指揮所に、医師1名、看護師1名、業務調整員1名を派遣し、搬送調整業務に従事しました。

また職員（災害時医療等専門部会員）に対するトリアージ実技訓練や、災害対策本部運営マニュアルの更新と検証を行い、当院における災害時の医療機能の強化にも努めました。

令和元年度の主な活動内容は次のとおりです。

活動日	活動内容	活動場所
令和元年5月26日	健康福祉局保健医療調整本部訓練	市役所第3庁舎
令和元年6月8日	関東労災病院訓練	関東労災病院
令和元年6月29日	幸区急性期災害対応訓練	幸区役所
令和元年9月7日	大規模地震時医療搬送訓練	市役所第3庁舎・川崎病院
令和元年9月8日	川崎市総合防災訓練	河原町グラウンド
令和元年10月5日	川崎市政記念多摩川花火大会	多摩川河川敷
令和元年10月27日	川崎市病院連携訓練（南部）	川崎区・幸区内病院に派遣
令和元年11月4日	健康福祉局保健医療調整本部訓練（保健医療立ち上げ）	市役所第3庁舎
令和元年11月9日	関東労災病院訓練	関東労災病院
令和元年11月17日	災害時病院連携訓練（中部）	中原区・高津区内病院に派遣
令和元年12月13日～14日	神奈川DMAT-L 隊員養成研修	神奈川県立平塚看護大学校
令和元年12月15日	災害時病院連携訓練（北部）	宮前区・麻生区・多摩区内病院に派遣
令和2年1月19日	鶴見区訓練	済生会横浜市東部病院
令和2年1月24日	川崎DMAT 隊員養成研修	川崎市消防局消防訓練センター
令和2年2月6日	ダイヤモンドプリンセス号新型コロナウイルス感染症患者搬送	大黒埠頭
令和2年2月7日～26日	ダイヤモンドプリンセス号新型コロナウイルス感染症対策神奈川県DMAT調整本部・現場指揮所	神奈川県庁・大黒埠頭
令和2年2月16日	高津区訓練	高津区役所
令和2年3月8日	幸区訓練	幸区役所

13 定例院内会議

- (1) 三役会議
病院長、事務局長、副院長④、担当部長、庶務課長、医事課長 週1回
- (2) 運営会議
病院長、事務局長、副院長④、各科部・課(科)長、担当部・課(科)長 月2回
- (3) 各種委員会

(令和2年3月1日現在)

番号	委員会名 活動内容	委員長名	役職名	統括 開催予定
1	倫理委員会 (脳死判定委員会) *医療行為に関し、倫理的・社会的観点から審査等を行う。	宮川 俊一 (野崎 博之)	副院長 (内科部長)	宮川副院長 (病院長) 必要に応じて開催
2	病院機能再編推進委員会 *病院内の各部署の再編について調査及び検討する。	大曾根 康夫	副院長	大曾根副院長 月1回
3	医療安全管理委員会 (医療安全管理部会) *医療事故を防止し、安全かつ適切な医療体制を確立する。	宮川 俊一 (萬谷 京子)	副院長 (乳腺外科部長)	宮川副院長 (宮川副院長) 月1回
4	職員衛生委員会 *職員の労働衛生に関する事項を調査審議し、衛生管理の推進を図る。	大曾根 康夫	副院長	大曾根副院長 月1回
5	院内感染対策委員会 (感染対策部会) *院内感染の防止のため、諸問題を調査及び審議する。	坂本 光男 (細田 智弘)	感染症内科部長 (感染症内科副医長)	宮川副院長 (宮川副院長) 月1回
6	医療ガス安全管理委員会 *高圧ガス保守法に基づき、院内医療ガスの安全を検証及び推進する。	佐山 宏一	呼吸器内科部長	病院長 年2回
7	放射線安全委員会 *放射線障害の防止について、必要事項を調査及び審議する。	金井 歳雄	病院長	病院長 年1回
8	診療録管理委員会 *診療録の管理と診療情報の提供を行うために、必要事項を検討する。	土橋 隆俊	小児科部長	小柳副院長 月1回
9	給食委員会 *栄養業務及び給食業務の管理運営について検討する。	有馬 功一郎	血液透析室長	宮川副院長 月1回
10	治験審査・臨床研究倫理審査委員会 *治験を行うことの適否、その他治験に関する調査及び審議する。	津村 和 大	糖尿病内科部長	大曾根副院長 月1回
11	輸血療法委員会 *輸血関連業務等の必要事項を検討する。	和多田 晋	血管外科部長	小柳副院長 隔月
12	臨床検査業務検討委員会 *臨床検査の精度管理を行う。	杉浦 仁	検査科部長	大曾根副院長 必要に応じて開催
13	業務改善委員会 *職場環境を整え、患者サービスの充実と医療の向上を図るために、必要事項を検討する。	千島 美奈子	副院長・看護部長	宮川副院長 年9回
14	機種選定委員会 *購入する医療用器機の仕様の決定又は機種の選定を行う。	小柳 貴裕	副院長	小柳副院長 必要に応じて開催
15	クリニカルパス検討委員会 *チーム医療の機能と効率性を高めるために、必要事項を検討する。	津村 和 大	糖尿病内科部長	大曾根副院長 隔月
16	薬事委員会 *薬事全般に関する事項について審議する。	小林 加寿夫	薬剤部長	宮川副院長 年9回
17	保険委員会 (DPCコーディング部会) *診療報酬の請求に対する査定等について検討し、経営効率の向上に努める。	金井 歳雄 (野崎 博之)	病院長 (内科部長)	病院長 (病院長) 月1回
18	情報システム管理委員会 (システム運用検討部会) *医療情報システムの管理及び運用について検討する。	野崎 博之 (檜林 敦)	内科部長 (小児科医長)	大曾根副院長 (大曾根副院長) 必要に応じて開催
19	手術部委員会 (外来手術室部会) *手術部門の安全かつ円滑な運営をするために、必要事項の検討、調査審議及び提言を行う。	小柳 貴裕 (和多田 晋)	副院長 (血管外科部長)	小柳副院長 (小柳副院長) 月1回
20	ICU・CCU運営委員会 *ICU・CCUの安全管理と集中治療室としての機能を発揮できる運営を推進する。	逢坂 佳宗	集中治療部長	小柳副院長 年4回
21	医療材料等委員会 *医療材料等の採用・死蔵化の防止、使用の効率化及び試用に関する事項を検討する。	末吉 浩一郎	循環器内科部長	宮川副院長 月1回

番号	委員会名 活動内容	委員長名	役職名	統括 開催予定
22	地域医療連携推進・強化委員会 (地域連携部会)	中道憲明 (中田 さくら)	整形外科担当部長 産科部長・婦人科部長	大曾根副院長 大曾根副院長
	*病院と地域の連携を図り、情報の共有化及びネットワーク作りを検討及び推進する。			隔月
23	がん診療推進委員会 (がん患者会サポート部会)	市東昌也 北村修	外科部長 患者総合サポートセンター 副所長	病院長 大曾根副院長
	*がん診療の充実と推進のための検討を行う。			必要に応じて開催
24	褥瘡対策委員会 *褥瘡対策を討議し、その効率的な推進を図る。	宮川俊一	副院長	宮川副院長 月1回
25	救急医療運営委員会 (災害時医療等専門部会)	田熊清継 (竹村 成秀)	救命救急センター所長 (救命救急センター医長)	田熊所長 田熊所長
	(DMAT作業部会)	(竹村 成秀)	(救命救急センター医長)	田熊所長
	(院内救急部会)	(齋藤 豊)	(救命救急センター医長)	田熊所長
	(当直業務検討部会)	(上田 誠司)	(整形外科部長)	田熊所長
	*救急部門及び災害時医療対策について、必要事項を検討する。			月1回
26	化学療法委員会 *外来治療センターの運営に関する必要事項を検討する。	澤藤 誠	呼吸器外科部長	小柳副院長 月1回
27	広報委員会 *広報雑誌とホームページの作成を中心に、病院の広報活動の推進を図る。	金井歳雄	病院長	病院長 年1回
28	ボランティア推進委員会 *ボランティア活動を円滑化して、患者サービスの充実及び向上を図る。	千島美奈子	副院長・看護部長	千島副院長 隔月
29	精神科救急医療検討委員会 *精神科救急医療を円滑に実施するために、必要事項を検討する。	齋藤寿昭	精神科部長	田熊所長 必要に応じて開催
30	病院機能評価検討委員会 *病院機能評価の受審等に関する事項について検討する。	市東昌也	外科部長	小柳副院長 必要に応じて開催
31	医療機器安全管理委員会 *医療機器の安全使用のための情報収集、医療機器の安全使用のための研修の策定及び実施、医療機器の保守点検の計画の策定。	森田慶久	麻酔科部長	病院長 隔月
32	糖尿病診療連携委員会 *糖尿病の診療連携について検討する。	津村和夫	糖尿病内科部長	大曾根副院長 月1回
33	チーム医療推進委員会 (SCU部会)	小柳貴裕 (阿部 玲音)	副院長 (リハビリテーション科部長)	小柳副院長 (小柳副院長)
	(栄養サポートチーム(NST))	(阿部 玲音)	(リハビリテーション科部長)	(小柳副院長)
	*チーム医療について討議し、その効率的な推進を図る。			必要に応じて開催
34	緩和ケア委員会 *緩和ケアについて検討する。	大曾根康夫	副院長	大曾根副院長 月1回
35	外来診療委員会 *外来診療について検討する。	相浦浩一	内視鏡センター所長	宮川副院長 隔月
36	虐待対策委員会 *児童虐待に関する諸問題を調査及び審議する。	土橋隆俊	小児科部長	田熊所長 必要に応じて開催
37	行動制限最小化委員会 *精神科入院患者の隔離・拘束・通信制限などにつきその妥当性を検討する。	齋藤寿昭	精神科部長	宮川副院長 月1回
38	内視鏡委員会 *医療従事者の診療検査体制及び診療情報共有による質の高い円滑な医療提供を図る。	相浦浩一	内視鏡センター所長	宮川副院長 隔月
39	教育研究委員会 (研修管理委員会)	金井歳雄 (小宮 浩一郎)	病院長 整形外科担当部長	病院長 病院長
	(研究部会)	(津村 和夫)	糖尿病内科部長	病院長
	(図書部会)	(玉井 博修)	消化器内科部長	病院長
	(看護教育研修委員会)	(宮川 俊一)	副院長	宮川副院長
	(内科専門研修プログラム管理委員会)	(高木 英恵)	総合内科部長	大曾根副院長
	(内科専攻医研修管理委員会)	(高木 英恵)	総合内科部長	大曾根副院長
*研修医の教育支援と管理、臨床研究支援、図書の整備、業績管理を行う。			年2回	
40	精神科身体合併症管理委員会 *精神科身体合併症患者の診察・治療において院内連携を円滑にするための調整を行う。	齋藤寿昭	精神科部長	宮川副院長 月1回
41	働き方改革推進委員会 (医師事務作業補助者調整委員会)	金井歳雄 (金井歳雄)	病院長 病院長	病院長 病院長
	*医師の負担軽減及び処遇の改善に資する計画の作成や達成状況の評価等を行う。			年2回
42	難病医療支援病院運営委員会 *神奈川県新事業の実施に伴う院内体制の整備を行う。	大曾根康夫	副院長	大曾根副院長
43	認知症ケア委員会 *認知症ケアについて討議、検討し、認知症の症状緩和、悪化予防の推進を図る。	北菌久雄	内科副医長	大曾根副院長

Ⅲ 診 療 業 務 概 要

1 令和元年度外来患者状況

(H31.4~R2.3)

科 別	新 患	一日平均	再 来	一日平均	患者延数	一日平均	比 率 (%)	平均通院 日 数
内 科	8,475	35.3	94,570	394.0	103,045	429.4	33.0	12.2
精神・神経科	314	1.3	15,269	63.6	15,583	64.9	5.0	49.6
小 児 科	8,882	37.0	17,547	73.1	26,429	110.1	8.5	3.0
外 科	997	4.2	26,416	110.1	27,413	114.2	8.8	27.5
脳神経外科	449	1.9	3,853	16.1	4,302	17.9	1.4	9.6
整形外科	2,736	11.4	26,628	111.0	29,364	122.4	9.4	10.7
形成外科	436	1.8	2,379	9.9	2,815	11.7	0.9	6.5
心臓血管外科	27	0.1	1,890	7.9	1,917	8.0	0.6	71.0
皮 膚 科	1,238	5.2	14,076	58.7	15,314	63.8	4.9	12.4
泌 尿 器 科	842	3.5	17,095	71.2	17,937	74.7	5.7	21.3
産 婦 人 科	1,857	7.7	18,021	75.1	19,878	82.8	6.4	10.7
眼 科	362	1.5	9,103	37.9	9,465	39.4	3.0	26.1
耳 鼻 咽 喉 科	1,358	5.7	10,738	44.7	12,096	50.4	3.9	8.9
リハビリテーション科	1	0.0	2,823	11.8	2,824	11.8	0.9	2824.0
放 射 線 科	569	2.4	5,592	23.3	6,161	25.7	2.0	10.8
歯科口腔外科	2,663	11.1	10,686	44.5	13,349	55.6	4.3	5.0
救命救急センター	2,602	10.8	2,203	9.2	4,805	20.0	1.5	1.8
合 計	33,808	140.9	278,889	1,162.1	312,697	1,302.8	100.0	9.2

注：小数点以下の端数処理の関係で、合計が一致しない場合がある。

外来患者数（1日平均）

